

📷 新成人のつどい(1月8日)

観光文化会館で「新成人のつどい」が開催され、参加した1,082人の新成人たちが気持ちを新たにしました。今年は、1,278人(男638人、女640人)が晴れの日を迎えました。

左上 開会宣言をする実行委員長

右上 式典終了後にみんなでハイ! チーズ

左下 参加者全員で心をついに合唱

右下 色鮮やかに彩られた会場

目次

特集 伊勢の伝統工芸 2

伊勢の元気さん! 5

伊勢の伝統民俗行事「お白石持行事」 8

市・県民税の申告、所得税の確定申告 12

健康づくり通信 24

情報コーナー 26

市のホームページ (<http://www.city.ise.mie.jp>)

伊勢市役所

検索

伊勢の伝統工芸

伊勢の地には、職人たちが清き心で作ってきた伝統工芸品が
今日でも数多く残っています。神宮式年遷宮を迎える今、伊勢
に根付く名品の価値を知り、その魅力を感じてみませんか。

伊勢のものづくりの文化

神宮鎮座のまち「伊勢」には多くの伝
統工芸があります。伊勢の伝統工芸は、
神宮のお膝元という歴史と風土の中で独
特の発展を遂げてきました。神宮で使わ
れる物や、参拝者が土産物にした物、参
拝者をおもてなしするために使われた物
など、神宮と深くかかわりのある工芸品
が数多くあります。この歴史は、日本の
いにしえからの精神を伝える、大変貴重
な伊勢の伝統文化であります。

ものづくりの伝承のために

伝統工芸の現状は、高度経済成長に伴
う大量生産・大量消費など時代の変化と
ともに、最近では既に消えてしまったも
の、衰微しているものなど、その大半が
消滅の危機に直面しています。

そこで県では、産地規模が小さいために
国の指定を受けることができない工芸品を

伝統工芸品って？

伝統工芸品には、

- ①文化財保護法の理念にのっとり行わ
れる日本伝統工芸展の出品作家によ
る伝統工芸品
- ②「伝統的工芸品産業の振興に関する
法律」に基づき国が指定する伝統工芸品
- ③三重県が指定する手仕事としてある
土産物などの伝統工芸品
- ④伊勢市周辺で大半を手仕事によって
加工生産されている伝統工芸品

があります。

伊勢市には、国が指定するものはあ
りませんが、多くの伝統工芸品があり
ます。その中には、「三重の伝統工芸
品（三重県指定伝統工芸品）」の指定
を受け、現在も伊勢市で生産されてい
るものもあります。

“おもてなし”の心が生んだ 伊勢の伝統工芸品

伊勢春慶、根付、伊勢玩具、浅沓、神殿、
一刀彫、提灯、伊勢和紙、木彫小米雛、
挽き物、盆皿、練物、矢箸、白木箸、
竹による製品、木工芸、漆器、陶芸、
染織、籐工芸、掛軸、和釘、吹きガラス、
仏具木地製造、家具、真珠加工など



伊勢玩具

神宮参拝のお土産とし
て古くから多くの玩具が伊
勢市周辺で作られていま
す。「練物」や「剣物」、「竹
笛」の3種類があり、鮮や
かな色彩が目を引きます。



伊勢の神殿

神宮の建築様式「唯一神明造」
を忠実に模していることが特徴。木
曾桧を使った茅葺神殿は、ここ伊
勢の神棚にしか見られません。



「三重の伝統工芸品」に指定し、県民の財産として、その維持・発展に努めています。
 また伊勢市でも、伝統工芸品の伝承の活動を行っています。



日常の生活の中で豊かになる

職人が真心を込めて作ったよき工芸品には、美しい風合いがあり、日本人の精神が込められています。私たちがその価値を知り、日常生活の中で使うことで、真の心の豊かさがもたらされます。

料理を彩る食器、身の回りの調度品、文具や玩具など、生活の場面、よき工芸品を味わい、たしなむことで、日本人の精神が語り継がれていくのではないのでしょうか。



伝統工芸品を未来へ

今日では、新たな試みもされています。例えば、インクジェットプリンタに使える和紙や、家庭用の御霊屋みたまや、春慶塗りの花器など、現代の暮らしに合ったものづくりの工夫もされています。

また、伊勢の神々に招かれて、真珠宝飾や貝紫染織、吹きガラスなど、新しい伝統工芸も誕生しています。



浅沓

江戸時代中期まで上位階級のごく一部の神官のみに着用が限られていた神官の履物。気品あふれる漆黒の塗りと深みのある光沢が身上。木型に塗りと磨きを繰り返した丁寧な仕上げは、湿気にも強く、頑丈です。



県指定 伝統工芸品

伊勢の数ある伝統工芸品の中でも「三重の伝統工芸品（三重県指定伝統工芸品）」の指定を受け、現在も伊勢市で生産されている伝統工芸品（8品目）を紹介します。

伊勢の提灯

神宮の鳥居前町として栄えた伊勢は、江戸時代から提灯作りが盛んでした。明治時代以降のランプの普及後も、神社仏閣、祭礼用、商業用などの用途に応じたさまざまな形態のものが作られています。



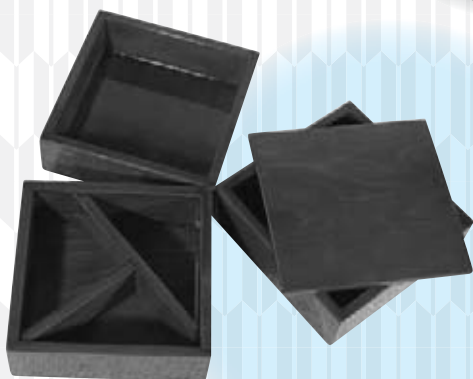
伊勢一刀彫

宮大工が伊勢神宮の御残材を使って彫り始めたのが起源。今は主に楠材が用いられ、木目を生かした素材が目を引きまします。磨きや彩色をせず刀痕をそのまま残すため、素朴な中にも力強さと温かみを併せ持つのが大きな特徴です。



伊勢春慶

重箱、膳きりだし、切溜、盆など日用雑器として作られ、伊勢の漆器は古くから「伊勢春慶」と呼ばれているほど。漆塗りの下に木目が透けて見えるなど木目の美しさを生かしていることが大きな特徴です。



伊勢和紙

100年以上にわたり神宮御用紙として神宮大麻（御神札）の奉製に使用されていました。原料を丹念に精選し、清浄で風合い豊かに抄造し、厳重な検査・仕上げを経て出荷されます。



伊勢の根付

3cm~4cmほどの小さな彫刻で、江戸時代、印籠やたばこ入れを帯に提げる留め具として用いられていました。非常に堅い材質の地元産「朝熊黄楊」を材料とし、磨耗に強いのが特徴です。



伊勢市伝統工芸振興シンポジウム ⊕ 展示

伊勢の伝統工芸



～ご遷宮に見る神宝と伝統工芸～

シンポジウム 2月5日

※シンポジウム参加者の先着300人に記念品(漆塗り箸1膳)を進呈します。

ところ 皇學館大学・記念講堂

14:10～14:55

基調講演 「美術工芸の伝承と再生」

西山 厚さん(奈良国立博物館学芸部長)



西山 厚さん
徳島県生まれの伊勢育ち。伊勢高校を卒業後、京都大学大学院文学研究科博士課程修了。

15:30～16:20

パネルディスカッション

「伝統工芸技術と現代の産業」

コーディネーター

岩崎正彌さん(皇學館大学現代日本社会学部准教授)

パネリスト

橋川史宏さん(有伊勢福代表取締役社長)

神原佑司さん(漆芸指導員・元神宮禰宜)

野嶋峰男さん(木漆作家・日本工芸会正会員・木漆工房)

鈴木節さん(染織作家・鈴木節染織工房)

鈴木健一(伊勢市長)



記念品の箸

総合司会 伊藤明日香さん(元NHKのキャスター)

神宮式年遷宮では、国内随一の職人たちが心を込めて、御造営や御神宝の調製に奉仕してまいりました。こうした神宮への清き心により伊勢の伝統工芸は作られ、興り、現代まで継承されてきました。伊勢の伝統工芸の価値を見直し、わが国の文化と伊勢の地の伝統を再認識するため、シンポジウムと展示会を開催します。

伝統工芸品展示

2月4日 ⊕ ・ 5日

ところ 皇學館大学・記念館

時間 午前10時～午後5時

皇學館大学・現代日本社会学部 学生による
お呈茶を開催 参加費無料

時間 午前11時～午後2時
(両日開催)

定員 各日100人

シンポジウム開催経費(平成23年度予算額) 340万円(うち全国モーターボート競走施行者協議会からの収入300万円)

各種委員が 決まりました

監査委員・固定資産評価審査委員会委員・公平委員会委員について：職員課(☎25505)
教育委員会委員について：教育総務課(☎27875)

監査委員

伊勢市監査委員のうち「議員のうちから選任する監査委員」に、藤原清史さん(宮後3丁目)が12月7日付けで就任しました。

公平委員会委員

伊勢市公平委員会委員に、深津睦夫さん(楠部町)が12月26日付けで就任しました。

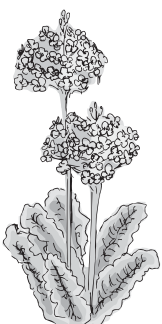
教育委員会委員

伊勢市教育委員会委員に、畠中節夫さん(一之木3丁目)が12月23日付けで任命されました。

固定資産評価 審査委員会委員

伊勢市固定資産評価審査委員会委員に、次の皆さんが12月26日付けで就任しました。

- ・植村公順さん(小俣町本町)
- ・久保徹さん(小俣町本町)
- ・小山孝司さん(二見町山田原)
- ・中林年美さん(常磐1丁目)
- ・西田和之さん(御園町新開)



また、12月26日の教育委員会会議で、教育委員長に楠田英子さん(宮後3丁目)が、同職務代理者に中居信明さん(鹿海町)が選ばれ、同日付けで就任しました。

伊勢の元気さん!

伊勢市消防団員

畑 沙也加さん



今月号では、昨年夏から消防団員として地域の消防防災活動に励む畑沙也加さん(21)をご紹介します。

伊勢市消防団には、消防団本部と、それぞれの地域を担当する22の分団があり、分団には合計515人の消防団員が所属(平成24年1月1日現在)しています。団員の皆さんは、普段は自らの仕事を持ちながらも、火災が起こったときには緊急出動をしたり、日頃から地域防災活動や火災予防活動を行ったりと、献身的な活動を行っています。

畑沙也加さんは、その分団の一つである大湊分団に昨年8月に入団。伊勢市消防団では初めてとなる、地域の分団に所属する女性消防団員となりました。

消防団に入った動機を聞くと、「広い視野でさまざまな経験をすることで、いろんな人生観・価値観を持ちたいと思った。スポーツや仕事の面で、これまでいろんな人に支えられてきているので、皆さんの役に立ちたいと思った」と答えてくれました。

畑さんは、高校時代は陸上部に所属し、「美し国三重 市町対抗駅伝」の第1回大会で伊勢市代表に選ばれ、優勝メンバーの一人となったほど。高校卒業後は陸上を続けるために実業団チームに進みましたが、その後の故障などがあり、一昨年から地元に戻り、以前からやりたかった介護福祉の仕事に就きました。

現在は市内の会社で高齢者の健康づくりに携わる畑さん。「高齢者の皆さんに『また次も来たいな』『また会いたいな』と思ってもらえるような、少しでもこめる場を提供するのが目標」と言い、消防団活動でも仕事でも「人の役に立ちたい」という思いが伝わってきました。

インタビューの最後に、連絡先を覚えてもらうために何気なく取り出した携帯電話には「ありがとう」の言葉が――『ありがとう』という言葉は、言う方も言われる方もうれしくなる。いつも感謝の気持ちを忘れないように」との思いで貼っているそうです。

「感謝の気持ちを忘れず人の役に立ちたい」

消防団本部ではなく、男性ばかりの地域の分団を選んだことについても、「より地域に密着している分団の方で、地元の役に立ちたかった。知っている人も多かったため、女性だからということは考えないようにした」と、強い志で入団したことが伺い知れます。

入団してから火災出動の機会はまだないとのことですが、いざというときに備えて、定期的に訓練や点検をしているそうです。

これからの消防団活動について聞くと、「出動する機会がないことが一番ですが、いざというときには動けるようにしたい。大湊は震災・津波が心配されているので、そのようなときに

「いつも感謝の気持ちを」との思いで携帯電話には「ありがとう」の文字が





大みそか、外宮さんで伊勢市観光協会の方々と共に、参拝者の皆さまに年越し餅の振る舞いをした後、4月7日に開館予定の「せんぐう館」の休憩所を見ることができました。

展示物や建屋だけでなく、外宮さんの森全体を生かして



ライトアップされた勾玉池周辺の樹木

た景観にも心配りがされているとのお話を伺いました。特に、勾玉池の情景が素晴らしい、ライトアップされた樹木が鏡のような勾玉池に映り込み、何とも言えない魅力が引き出されています。外宮さんと茜さん(茜社)との間にある所からの見え方が素晴らしく、行き来される方々が感嘆の声を上げていました。

せんぐう館の建設をはじめ、来年の神宮式年遷宮を控えて伊勢市駅周辺にも活気が出てきました。

長年の課題である駅前再開発についても、民間事業者と連携をして、何とかにぎわいを作り出したいと考えています。

「広報いせ」1月15日号でお知らせした宇治地区における駐車場の有料化については、市議会でもたくさん議論を交わしてきた長年の課題の一つです。

目的は、宇治地区の渋滞緩和を図ること、さらに

シリーズ防災

知る 備える 行動する

災害は 忘れたころに やってくる

危機管理課 (☎215523)

家族みんなで防災会議

東日本大震災以後に市が行ったアンケート調査では、「緊急時の連絡方法を話し合っている世帯の割合」は全体の約4割と、少ない結果となっています。

家族が一緒に居ないときに大きな災害が発生したら、「家族は無事なのか」ということが一番の心配事になります。

万が一に備えて、家族防災会議をおきましょう。

家族防災会議とは、住んでいる地域で大きな災害が発生した場合を考え、家庭における災害対応策を考えるものです。

◆避難する場所(集まる所)を決めておこう！

家族と連絡が取れなくな

ったときのことを考えて、避難する場所(学校や公民館など)や、落ち合う場所を決めておきましょう。

◆災害時の伝言システムを覚えておこう！

大きな災害が起こると、電話がつながりにくい状況が1日〜数日間続くことがあります。このような場合に備え、災害時に使える伝言システムを覚えておきましょう。

なお、災害用伝言ダイヤルと災害用伝言板サービスは、毎月1日には体験利用することができます。家族全員が使いこなせるよう、試してみてください。

●災害用伝言ダイヤル「1711」

被災地域内やその他の地域の人々との「声の伝言板」

の役割をする電話サービスです。

●災害用伝言板サービス

携帯電話から自分の安否情報を登録でき、また、家族や友人の安否情報を携帯電話やパソコンで確認することができます。

◆避難する際は

メモを残そう！

避難する際は、外出中の家族に避難先や安否情報を知らせるため、メモを残すようにしておきましょう。

また、玄関などには「無事です。〇〇小学校にいます」というような張り紙をしておきましょう。

◆他にも確認しておくこと

●災害が起こった場合に備え、「ごの親戚や知人などに連絡をするか」「ごのような連絡方法を利用するか」を家族みんなで決めておきましょう

●保育園・幼稚園・学校における、災害時の子どもの引き取りに関する取り決めを確認しておきましょう

は、誘導看板の設置などを進め、住民の皆さまや観光客の皆さまにとって、利用しやすい交通体系を整えていきたいと考えています。

駐車場の料金設定については、1時間までは無料とし、1時間以降は500円からとなります。料金収入は、渋滞緩和を中心として交通対策の費用にしていきたいです。料金設定についてはさまざまなお考えがありますが、まずは1年間実施をして、実際の駐車状況などを検証し、さらにより良いものへと研究していきたいと考えています。

来年の神宮式年遷宮には、公共交通機関の利用促進や迂回道路の整備など、さらなる交通対策も必要と考えており、関係機関と協議を続けていきます。

また、遷宮後の誘客事業として、平成33年の国体招致について、三重県知事は、伊勢の陸上競技場をメイン会場として検討を進めています。

ただいています。2面追加される県営サンアリーナ前のフットボールヴィレッジ、平成25年度にリニューアル予定の倉田山公園野球場と、全国規模の大会を誘致できる環境を整えていく予定です。

昨年は東日本大震災があり、また台風12号・15号では三重県内でも被害がありました。

今年は土宮、風宮のお礼もいただけてきました。神頼みで災害が防げるわけはありませんが、自然への畏敬の気持ちを忘れず、しっかりと防災体制を整えていきたいと考えています。



シリーズ消費生活相談
教えて相談員さん!!



伊勢市消費生活センター (☎②1 5717)

日頃よく耳にするけど、分からない言葉ってありませんか？

今月号では、そんな、ちょっと気になる言葉について考えてみたいと思います。

保証人と連帯保証人はどう違うの？

◆保証人

「保証人」とは、お金や賃貸住宅などを借りる際に、「保証人」として署名・捺印し、借り主が返すことができない(家賃を払えない)場合などに、代わりに払う人です。「保証人」の特徴としては、次の2つがあります。

● お金の貸し主から借り主が返済しないために、保証人に支払い請求がされた場合でも、まず借り主に支払い請求をするように言うことができます

● 貸し主が、借り主に支払い請求をした後に、保証人に支払いの請求をしてきた場合でも、借り主に財産があり、差し押さえなどにより回収できる場合は、「まず借り主の財産を差し押さえてください」と言うことができます

◆連帯保証人

それでは「連帯保証人」はどうでしょう。「連帯保証人」になると、「保証人」なら言える「まず借り主に支払い請求をしてください」「借り主の財産を差し押さえてください」ということが言えません。

したがって、支払い期日が来て、貸し主から支払い請求をされたときには、連帯保証人は支払う義務があり、「保証人」より責任が重くなります。

つまり、貸し主は、支払ってもらいやすい相手を選択し、支払い請求をすることができるので、「保証人」よりも「連帯保証人」の方が都合が良くなります。このような理由で、最近では、「連帯保証人」を求めることが一般的になっています。また、原則として口約束でも契約は成立しますが、保証契約は例外で、書面が必要で、書面に署名・捺印することは、責任も伴うということです。

以上のことから、保証契約については、安易な気持ちで応じることのないよう気を付けましょう。時には断る勇気も必要です。



伊勢市消費生活センター予算額(平成23年度) 664万1千円(うち県補助金645万1千円)



20年に一度、伊勢の伝統民俗行事 「お白石持行事」

平成25年の夏、実施

お白石持行事は、国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」、市の「無形民俗文化財」に指定されています。

御遷宮対策事務局 (☎ 5215)

お白石持行事とは

伊勢神宮には、20年に一度、建物から調度品の一切を造り替え、神様に新座へお遷りいただく「式年遷宮」の制度があります。

御遷宮は、今から約1300年前、持統天皇の時代に始まり、戦国時代に一時中断をした時代もありましたが、その後も連続と受け継がれ、平成25年10月には第62回目となる御遷宮が行われます。

「お白石持行事」とは、新しい御正殿が建つ御敷地



陸曳

川曳



に、自らを選び拾い集めた「お白石」を奉獻する行事のことです。

清流・宮川で拾い集めたお白石を奉曳車・木そりに乗せ、木遣り歌を歌いながら、沿道や川を練り進みます。神域に入ると、各自が白布にお白石を包み、遷宮後は絶対に立ち入ることのできない内院の奥深く、木の香りもかぐわしく、金銅の飾り金具や五色のすえ玉輝く新しい御正殿の近くまで進み、持参した「お白石」を奉獻します。

いよいよ来年の夏 お白石持行事です

20年に一度、この時だけできる、この時にしかできない「お白石持行事」。町ごと、地域ごとに、奉獻団が進んでいることと思います。

お白石持行事は、私たち伊勢人が伊勢の町に住む誇りと意義を思い起こさせてくれる大切な行事です。

だからこそ、市民の皆様お一人お一人のご協力が最も大切な機会にもなります。

お白石拾いに 出掛けましょう

冬の寒さの隙間の中に温もりを感じる時や、春の兆しを感じたとき、そんな機会を見つけて、お白石拾いに出掛けてみてはいかがでしょうか？

町や奉獻団でもお白石拾いをしていますが、ご家族や友人、職場の仲間を誘い合わせ、宮川の河原にお白石を探しに行ってみましょう。

宮川流域で採れる、3cm～8cmの白い光沢のある石(石英系白石)を採集してください。

集めた石は、御敷地に奉獻される日まで、町の公民館や、お社の清浄な場所などに保管されます。



内宮

内宮奉獻日

平成25年7月26日(金)～8月12日(月)

▲浦田橋下流出発、■浦田駐車場出発、●古市出発

7月26日(金) <進修・有緝・二見>

▲①宇治②二軒茶屋③松下④江⑤茶屋⑥三津⑦山田原⑧溝口⑨光の街

7月27日(土) <四郷・修道>

▲①中村町②楠部町③一宇田町④朝熊町⑤鹿海町⑥桜木町⑦桜が丘⑧中之町⑨五十鈴ヶ丘⑩古市久世戸

7月28日(日) <有緝・神社>

■①竹ヶ鼻町②小木町③神社港④馬瀬町⑤下野町

●⑥船江町⑦河崎六ヶ町⑧河崎南側⑨河崎町旭通⑩神久社

8月2日(金) <宮沼・中島>

■①京町親友会②小川町勢勇団③宮沼連合

●④西口町瑞穂連⑤宮川町⑥二俣町⑦徳川山⑧中島豊流団⑨中島出雲町⑩辻久留

8月3日(土) <城田・豊浜・小俣・御菌>

■①磯町②川端町

●③小俣町④新開⑤王中島⑥下長屋⑦上長屋⑧高向

8月9日(金) <北浜・大湊・修道・宮山・明倫>

■①前山町養命団②豊栄会③北浜連合④大湊町

●⑤倭町⑥岡本町⑦吹上町⑧尾上町永昌社⑨宮崎連合⑩岩淵町連合会

8月10日(土) <二見・厚生>

■①莊②西③今一色④一志町⑤八日市場篤友会

●⑥本町⑦曾祢町⑧大世古町⑨宮後町⑩一之木町

8月11日(日) <浜郷・早修>

■①宮町②常磐西世古③常磐表町④田尻町

●⑤常磐第一⑥浦口町連合会⑦常磐仲町⑧黒瀬町橘栄社⑨通町⑩一色町

※特別神領民の奉獻日は、7/27～29、8/2～5・9～12で、地元奉獻団の前に出発予定です。



お白石持行事の奉獻順序が決まりました

丸数字は、当日の奉獻順です。



外宮

外宮奉獻日 平成25年8月17日(土)～9月1日(日)

■小田橋出発、●浦口出発

8月17日(土) <四郷・修道>

■①中村町②楠部町③一宇田町④朝熊町⑤鹿海町⑥桜木町⑦桜が丘⑧中之町⑨五十鈴ヶ丘⑩古市久世戸

8月18日(日) <進修・有緝・二見>

■①宇治②二軒茶屋③溝口④山田原⑤三津⑥茶屋⑦江⑧松下⑨光の街

8月23日(金) <有緝・神社>

●①竹ヶ鼻町②馬瀬町③神社港④小木町⑤下野町⑥河崎六ヶ町⑦河崎町旭通⑧河崎南側⑨神久社⑩船江町

8月24日(土) <城田・小俣・御菌>

●①川端町②小俣町③新開④王中島⑤下長屋⑥上長屋⑦高向

8月25日(日) <宮沼・中島>

●①中島出雲町②徳川山③西口町瑞穂連④中島豊流団⑤辻久留⑥二俣町⑦宮川町⑧宮沼連合⑨京町親友会⑩小川町勢勇団

8月30日(金) <浜郷・早修>

●①一色町②通町③田尻町④黒瀬町橘栄社⑤常磐第一⑥常磐表町⑦浦口町連合会⑧宮町⑨常磐仲町⑩常磐西世古

8月31日(土) <二見・厚生>

●①莊②今一色③西④一志町⑤八日市場篤友会⑥本町⑦曾祢町⑧大世古町⑨宮後町⑩一之木町

9月1日(日) <北浜・大湊・修道・宮山・明倫>

●①前山町養命団②豊栄会③北浜連合④大湊町⑤倭町⑥吹上町⑦宮崎連合⑧岡本町⑨尾上町永昌社⑩岩淵町連合会

※特別神領民の奉獻日は、8/18・19・23～26・30・31・9/1で、地元奉獻団の前に出発予定です。

平成
23年

火災・救急・救助概要

伊勢市消防本部管内(伊勢市・玉城町・度会町)における、平成23年の火災・救急・救助件数がまとまりましたので、お知らせします。

消防本部総務課 (☎251264)

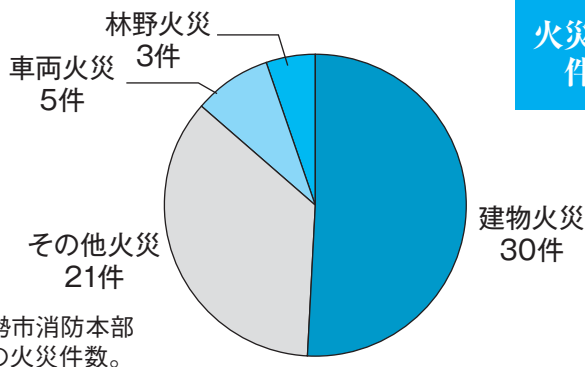
- ◆火災発生件数59件
(前年比4件増加)
- ◆火災による死者5人
負傷者8人
- ◆損害額1億2,334万8千円
(概算値)

平成23年中に発生した火災の件数と、火災による人的被害は、次のとおりでした。



全国的にも、出火原因が「放火・放火の疑い」となることが多く、家の周りに段ボールや可燃ごみを置かない、物置や車庫には鍵を掛けるなど、できることから始めてください。

建物火災は30件で、全火災のうち約51%を占めています。それらの出火原因は、「たき火」「放火・放火の疑い」「たばこ」「電灯電話の配線が上位を占めています。



- こんろに火をつけたまま、その場を離れない
- 過熱防止装置の付いたこんろを使用する
- 来客などで台所を離れるときは、こんろの火を消す

また、天ぷら油を使用した料理中の火災を防止するために、次のことを守ってください。

住宅用火災警報器を設置しましょう

火災を早期に発見するには、住宅用火災警報器の設置が大変有効です。火災から身を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。



救急・救助

増加傾向にある
救急出動件数



救急出動は3年連続増加

平成23年中の救急出動件数および搬送人員は、過去最多であった平成22年をさらに上回り、6380件・6086人となりました。救急車の台数は限られており、軽い病气やけがなどで、緊急性のない場合は、自家用車やタクシーをご利用いただくなど、救急車の適正な利用について、ご理解とご協力をお願いします。

救助出動件数は増加

救助出動件数を見ると「交通救助」が大半を占めており、平成22年を上回り、73件となりました。

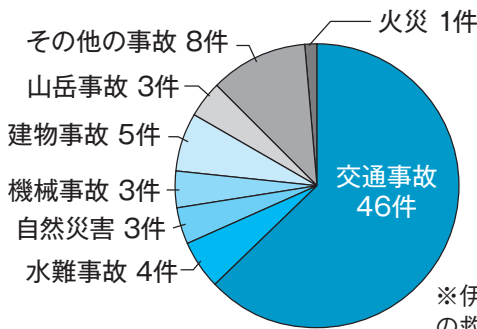
昨年の特徴として、9月に発生した台風12号・台風15号の自然災害による救助件数3件や、近年の登山、ハイキングブームによる山岳での救助件数3件が発生し、全体として救助件数は昨年より21件の増加となりました。

また、平成23年3月には、伊勢市消防本部からも緊急消防援助隊として東日本大震災へ出動しました。



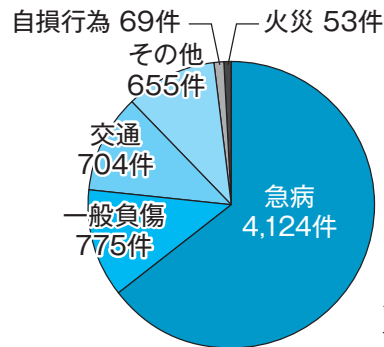
3月11日～21日の間、消防職員36人が3部隊に分かれて現地へ派遣された

救助種別件数



※伊勢市消防本部管内の救助出動件数。

救急種別件数



※伊勢市消防本部管内の救急出動件数。(管外への救急出動10件を含む)

消火器の適正利用を

消防本部予防課 (☎251268)



消火器の回収とリサイクル

消火器の適正処理とリサイクルの推進を図るため、

平成22年1月から、リサイクルシールが貼つてある消火器でなければ廃棄できなくなりしました。

廃棄の際には、消火器リサイクルシールを貼付してください。

リサイクルシールが貼られていない消火器を廃棄する場合は、左図の「既製品用消火器リサイクルシール」を消火器販売などで購入し、廃棄する消火器に貼って廃棄を依頼してください。



なお、平成22年1月以降に製造された消火器は、リサイクルシール付きで販売されています。

消火器の安全な使用に向け

全国各地で発生した老朽化消火器による破裂事故などを踏まえ、平成23年1月から、消火器に安全上の注意事項などを表示することが義務付けられ、また、製造年から10年を経過したものについては、定期点検において耐圧性能点検(水圧試験)を導入するなどの改正がされました。

一般家庭には点検の義務はありませんが、老朽化した消火器については、点検または新品への交換をしていただくことをお勧めします。

平成23年分
(平成24年度)

申告は正しく**3月15日**までに

市・県民税の申告 所得税の確定申告

市・県民税の申告…課税課市民税係 (☎②1 5534)
所得税の確定申告…伊勢税務署 (☎②8 3191〔自動音声案内〕)



市・県民税の申告と所得税の確定申告について、作成指導を行う申告会場を開設します。

申告会場では、職員のアドバイスを受けながら、パソコンを使って申告書を作成することができます。申告書の作成方法などが分からない人は、申告会場をご利用ください。

申告会場開設期間中は、税務署・市役所・各総合支所・各支所での申告相談はできませんのでご注意ください。

市・県民税の申告

■申告相談メイン会場

とき 2月16日(木)～3月15日(木)(土曜日・日曜日を除く)、午前9時～午後5時(なるべく午後4時までに入场してください)

ところ いせ市民活動センター北館(いせシティプラザ)・2階

■申告相談サブ会場

表①のとおり巡回相談を行いますので、申告相談メイン会場に行くことができない人はご利用ください。※次のいずれかに該当する場合は、サブ会場では申告相談を受けることができません。申告相談メイン会場でご相談ください。

- ・土地建物・株式・先物取引の譲渡所得や損失の繰り越しがある
- ・住宅ローン控除の申告をする
- ・青色申告をする
- ・その他、多くの時間を要する申告をする

所得税の確定申告

■確定申告会場

とき 2月16日(木)～3月15日(木)(土曜日・日曜日を除く)、午前9時～午後5時(なるべく午後4時までに入场してください)

ところ いせ市民活動センター北館(いせシティプラザ)・2階

※e-Tax(電子申告)の利用者識別番号・暗証番号が分かっている場合はご持参ください。

■所得税に関するお知らせ

1 平成22年分所得税の確定申告書を次の方法で提出した人には、平成23年分所得税の申告書などは郵送されません。必要な場合は、伊勢税務署へご連絡ください。

- ・e-Tax(電子申告)を利用した人
- ・国税庁のホームページ(<http://www.nta.go.jp>)の「確定申告書等作成コーナー」を利用した人
- ・確定申告会場でパソコン

を利用して申告した人
2 平成23年分から、公的年金等に係る雑所得を有する人で、公的年金等の収入金額が400万円以下で、かつ、その他の所得が20万円以下の人は、所得税の確定申告が不要となりました。※この場合でも、所得税の還付を受けるための申告をすることができません。また、住民税の申告が必要となる場合があります。

平成23年分所得税の確定申告についても、引き続きe-Taxの利用、国税庁のホームページにある「確定申告書等作成コーナー」の利用をお願いします。



表② 申告するときに必要な主な物

■共通して必要な物

- 申告書
- 印鑑

■所得を申告するときに必要な物

- 給与所得者・年金受給者…源泉徴収票(コピー不可)
- 営業・農業・不動産などの収入がある人…収支内訳書など、収入・経費などを集計した物

■控除を申告するときに必要な物

<社会保険料控除>

- 健康保険料などの支払い金額が分かる物(国民年金保険料の控除を受ける場合は証明書類が必要)

<生命保険料控除・地震保険料控除>

- 保険会社などから発行される保険料控除証明書

<障害者控除>

- 障害者手帳または障害者控除対象者認定書(※1)

<医療費控除>

- 平成23年1月1日～12月31日に支払った医療費の領収書と、その内容が確認できる医療費の明細書(合計金額が分かるように記載してある物)
- 保険金や高額医療費により補てんされた金額が確認できる書類
- 介護保険関係の支払いがあった場合は、指定介護老人福祉施設利用料等領収証など医療費控除対象金額の分かる物

<寄附金控除>

- 平成23年1月1日～12月31日に行った寄附金控除の対象になる寄附金の受領証明書(領収書)
- 政治団体に対する寄附金は、選挙管理委員会の確認印のある「寄附金控除のための書類」

<住宅に関する控除(※2)>

- 請負契約書の写しなど(必要書類が多いため、国税庁のホームページでご確認いただくか、伊勢税務署へ問い合わせてください)

■所得税の還付を受けるときに必要な物

- 申告者名義の口座が分かる物(預金通帳など)

※1 障害者控除対象者認定書とは、介護保険の要支援・要介護認定を受けている65歳以上の人を対象とする書類です。交付の可否については、介護保険課(☎2)5647)へお問い合わせください。

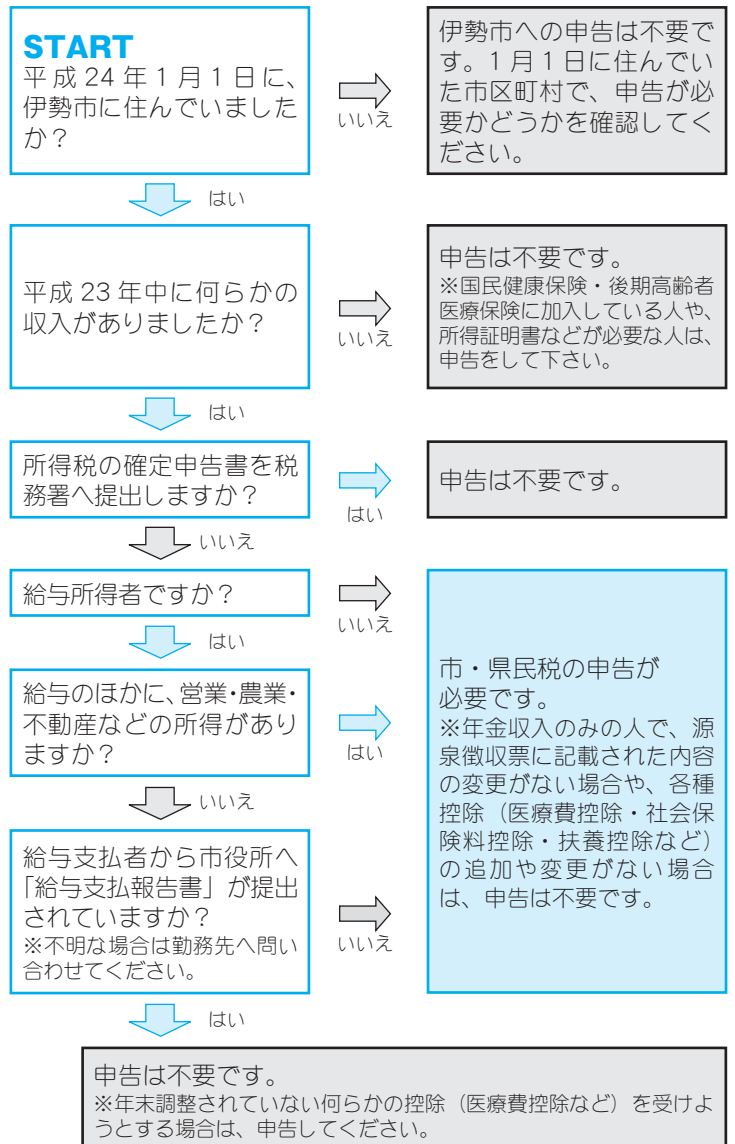
※2 住宅に関する控除とは、住宅借入金等特別控除・バリアフリー改修等住宅借入金等特別控除・住宅耐震改修特別控除などのことです。

表① 市・県民税の申告相談サブ会場

と き	と ころ
2月17日(金)	大湊地区コミュニティセンター
2月21日(火)	沼木農村環境改善センター
2月27日(月)	城田地区コミュニティセンター
2月28日(火)	生涯学習センターいせトピア・1階会議室1
3月1日(木)	四郷地区コミュニティセンター
3月2日(金)	神社地区コミュニティセンター
3月5日(月)	豊浜地区コミュニティセンター
3月6日(火)	北浜地区コミュニティセンター
3月8日(木)	宮本地区コミュニティセンター
2月20日(月)・21日(火) 3月7日(水)～9日(金)	御園総合支所・2階2-4会議室
2月16日(木)・17日(金) 2月29日(水)～3月2日(金)	二見生涯学習センター
2月22日(水)～24日(金) 3月12日(月)～14日(水)	小俣公民館・1階

※いずれも時間は、午前9時30分～正午・午後1時～3時30分(受け付けは午後3時まで)です。

あなたは市・県民税の申告が必要でしょうか？



「みんなのまちの計画」アンケート結果

行政経営課 (☎② 5510)

今年度実施したアンケート結果の概要は、次のとおりです。アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。主な指標について、これまでの結果の推移をグラフで紹介いたします。

この計画では、目指すべきまちの姿と、その姿を表す「指標(ものさし)」を設定しており、そのうち住民の実感などで表される指標については、現状を把握するために毎年アンケートを実施しています。

「みんなのまちの計画(伊勢市総合計画)」は、行政だけでなく、市内で活動するさまざまな団体や個人が協働して実現を目指す「伊勢市の将来ビジョン」として策定されたものです。



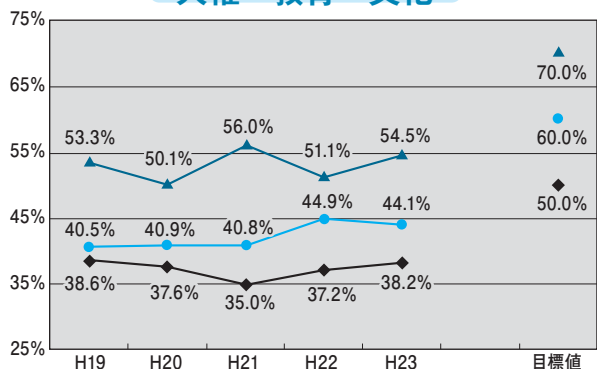
※「みんなのまちの計画(伊勢市総合計画)」で設定する全ての指標は、これまでのアンケート結果とあわせて、ホームページで公表しています。

○アンケート概要

期 間	平成23年 8月9日～31日
発 送 数	4,000通(1,000通×4種類)
調査対象	平成23年7月1日現在、伊勢市に住民登録されている人で、平成8年4月1日以前に生まれた人
回答状況	1,663通(41.6%)

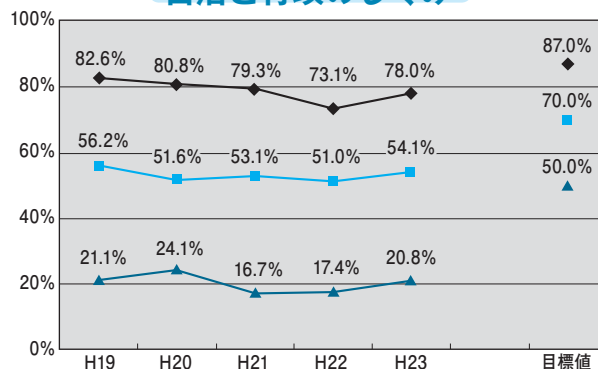
アンケート実施経費 約51万円

人権・教育・文化



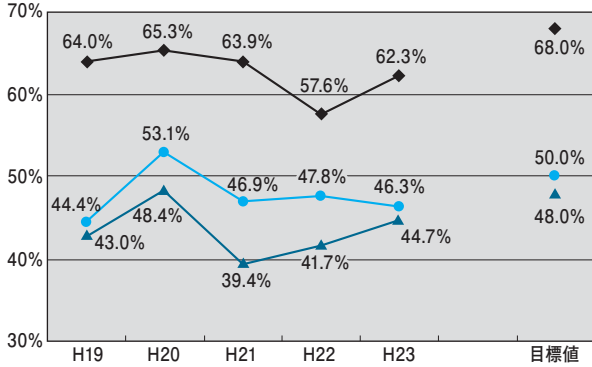
- ▲ **社会の変化に対応できている割合**
「あなたは情報化や国際化などの社会の変化に対応できていますか」という問いに「できている」と答えた人の割合
- **伊勢の文化に対する理解**
「あなたは地域の文化について、自分以外の人に説明することができますか」という問いに「詳しくできる」「少しはできる」と答えた人の割合
- ◆ **人権に関する理解度**
人権に関わる課題・生活場面について、「人権の尊重または侵害に関係があると感じるものがあるか」という問いに「関係がある」と答えた割合

自治と行政のしくみ



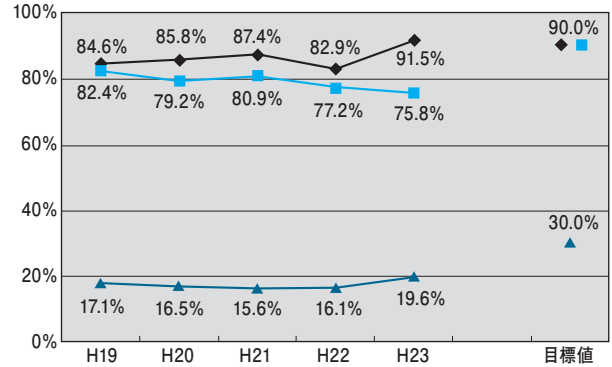
- ◆ **市民自ら担うべき役割を理解した割合**
「あなたは、自分たちの住んでいるまちのことは行政だけでなく、自分たちでも考えて行動していくべきだと思いますか」という問いに「大いに思う」「少し思う」と答えた人の割合
- **まちづくり活動への参加意識**
「あなたは、まちづくりのために、何らかの活動をしたいと思いますか」という問いに「大いに思う」「少し思う」と答えた人の割合
- ▲ **まちづくり活動に参加しやすい環境と思う人の割合**
「あなたは、市民活動やボランティア活動等に参加しやすい環境だと思いますか」という問いに、「大いに思う」「少し思う」と答えた人の割合

生活・健康・福祉



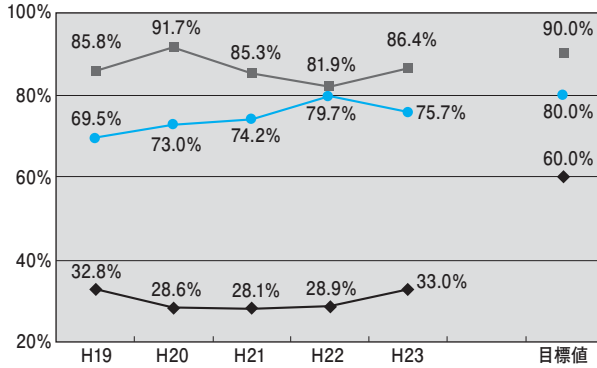
- 日頃の生活の中で、地域の人々と助け合っている人の割合**
 「あなたは困ったときに助け合えるような近所付き合いがありますか」という問いに「大いにある」「少しある」と答えた人の割合
- 医療体制が整い、安心して医療が受けられている人の割合**
 「伊勢市の医療体制についてどう感じますか」という問いに「現在の医療体制で安心して医療が受けられている」と答えた人の割合
- 子育てしやすいまちだと思う人の割合**
 「あなたは伊勢市が子育てしやすいまちだと思いますか」という問いに「大いに思う」「少し思う」と答えた人の割合

環境



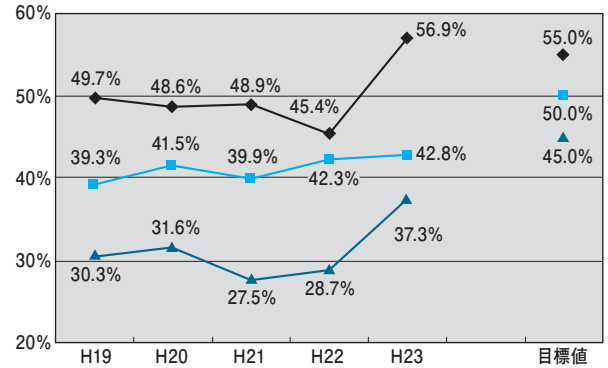
- 省エネを実践している人の割合**
 「あなたは、冷暖房の温度設定をするなどの省エネを行っていますか」という問いに「いつも行っている」「ときどき行っている」と答えた人の割合
- ゴミを出さないという意識を持っている人の割合**
 「あなたは、ゴミを出さない又は減らそうと行動していますか」という問いに「大いに行動している」「どちらかといえば行動している」と答えた人の割合
- 新エネルギーなどを利用している人の割合**
 「あなたのご家庭で新エネルギー（太陽光発電やエコキュートなど）などを利用していますか」という問いに「利用している」と答えた人の割合

産業



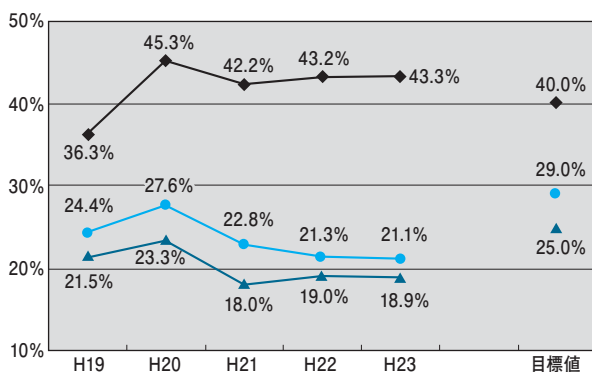
- 伊勢好きの人の割合**
 「あなたは、伊勢市にどの程度愛着を持っていますか」という問いに「非常に持っている」「ある程度持っている」と答えた人の割合
- 職場環境に満足していると感じる人の割合**
 「あなたは、伊勢市で働くことに満足していますか」という問いに「大いに満足している」「まあ満足している」と答えた人の割合
- 地元企業が地域社会に貢献していると感じる人の割合**
 「あなたは、伊勢市内の企業は、地域社会への貢献活動を行っていると思いますか」という問いに「大いに思う」「少し思う」と答えた人の割合

防災・防犯



- 非常持出品や災害時備蓄品の準備率**
 「あなたの家では、災害に備え食料、水などの非常持出品や災害時備蓄品を準備していますか」という問いに「している」と答えた人の割合
- 家具の耐震対策を実施している世帯の割合**
 「あなたの家では、家具の地震対策をしていますか」という問いに「している」と答えた人の割合
- 緊急時の連絡方法を話し合った世帯の割合**
 「あなたの家では、緊急時の連絡方法を話し合っていますか」という問いに「話し合っている」と答えた人の割合

交流都市基盤



- 都市景観に対する満足度**
 「あなたは、伊勢市の歴史・文化を活かした都市景観が十分にあると思いますか」「あなたは、伊勢市の歴史・文化を活かした都市景観が魅力的であると思いますか」という2つの問いについて、ともに「大いに思う」「少し思う」と答えた人の割合
- 道路に対する満足度**
 「あなたは、伊勢市内の道路体系（道路ネットワーク）に満足していますか」という問いに「満足している」「まあ満足している」と答えた人の割合
- 公共交通に対する満足度**
 「あなたは、伊勢市内のバス・鉄道に満足していますか」という問いに「満足している」「まあ満足している」と答えた人の割合

子育てを終えた人、保育士の資格を持つ人など
子どもが好きで、子どもに関わる活動をしたいと思っている皆さんへ

いせファミリー・サポート・センター 提供会員になりませんか

いせファミリー・サポート・センター (☎② 5692)、こども課 (☎② 5561)



市では、仕事と家庭の両立支援および地域の子育て支援を目的に、「ファミリー・サポート・センター事業」を実施しています。ファミリー・サポート・センターは、子育てを助けてほしい人(依頼会員)の要望に応じて、子育てのお手伝いができる人(提供会員)を紹介し、相互の信頼と了解の上で、一時的に子どもを預かる会員組織です。今回、臨時的な子どもの預かりや、保育所・幼稚園の送迎などをしていただく「提供会員」の養成講座を

開催します。この講座を受講し、提供会員として活動してみませんか。なお、いせファミリー・サポート・センターの運営は、NPO法人三重みなみ子どもネットワークへ委託しています。



提供会員養成講座

とき・内容 下表のとおり

ところ 小俣農村環境改善センター(小俣図書館横)

対象 市内または近隣市町に在住する20歳以上の人で、講座受講後は提供会員として登録していただける人

定員 50人(先着順)

申し込み 電話またはファクスで、いせファミリー・サポート・センター(FAX②5679)へ

※受講料は無料ですが、別途教材費2,100円が必要です。

※今回、全日程を受講できない人は、いせファミリー・サポート・センターへ相談してください。

※講座受講時の託児(無料)を希望する人は、申し込み時に相談してください。

とき	講座内容	講師(敬称略)	
2月 25日(土)	9:15 ~ 9:25	開講式/オリエンテーション	
	9:30 ~ 10:25	子ども・子育てを取り巻く環境	秋山則子(NPO 法人三重みなみ子どもネットワーク理事長)
	10:30 ~ 13:00	子どもの遊び	堀川美子(玉城町子育て総合支援室 育児支援アドバイザー)
	14:00 ~ 17:00	子どもの栄養と食生活	馬場啓子(三重中京大学特別研究員)
2月 26日(日)	9:30 ~ 12:00	保育の心	山野栄子(鈴鹿短期大学生活学科・子ども学専攻准教授)
	12:00 ~ 12:30	会則・事業説明	倉木紀子(いせファミリー・サポート・センター アドバイザー)
	13:30 ~ 17:00	子どもの健康	羽根靖之(はね小児科医院院長)
3月 3日(土)	9:30 ~ 12:00	小児看護	桑原ちはる(三重看護専門学校専任教員)
	13:00 ~ 16:00	子どもの事故と安全	富内直美(日本赤十字社三重県支部看護師)
3月 4日(日)	9:30 ~ 12:30	発育と発達/障害について	千草篤磨(高田短期大学人間介護福祉学科教授)
	13:30 ~ 14:00	子どもの暮らしとケア	谷ともえ(伊勢市健康課 保健師)
	14:00 ~ 17:00	講座をふりかえって ・伊勢市の子育て支援 ・サポーターとしての心構え	谷ともえ(伊勢市健康課 保健師) 秋山則子(NPO 法人三重みなみ子どもネットワーク理事長)

成長する都市マスタープラン 自治体優秀まちづくり グッズ賞を受賞

都市計画課 (☎②1 5591)

合併前の旧伊勢市で策定した「成長する都市マスタープラン」まちづくりグッズ群が、(社)日本都市計画学会の「自治体優秀まちづくりグッズ賞」を受賞しました。

都市マスタープランとは、長期的な視点から都市づくりの具体的な将来像や地域別のあるべき市街地像を描くものです。伊勢市では都市マスタープランの策定に当たり、上位計画や新たな関連計画の策定、社会情勢の変化などに対応できるよう、必要に応じて内容をバージョンアップするという考え方を取り入れ、市民参加により策定してきました。

今回の受賞は、行政と市民との協働によりまちづくりを実現する手法として当時は先駆的な試みであり、その後の全国への波及効果が非常に大きかったことなどが評価されたものです。

新市となった今も、行政・市民・専門家の協働による都市づくりは継続しており、今後も推進していきます。



賞状と記念品を手にする
鈴木市長と三重大学・浅野准教授

受賞者

伊勢市、伊勢市都市マスタープラン策定委員会、市民ワークショップ運営委員会、三重大学浅野研究室、早稲田大学後藤研究室、まちづくりブック伊勢制作委員会

図書館へ 行こう!

開館時間 午前9時～午後7時

伊勢図書館 ☎②1 0077・FAX ②1 0078

休館日 毎週水曜日、第2金曜日

小俣図書館 ☎②9 3900・FAX ②9 3902

休館日 毎週火曜日、第2金曜日

指定管理委託料 1億2,060万円

入館者数 48万7,198件(平成22年度)

伊勢図書館

おはなし会

とき 毎週土曜日、午後2時30分～

ところ 1階・おはなしコーナー

内容 絵本や紙芝居などの読み聞かせ

あかちゃんえほんのじかん

とき 2月23日(木)、午前11時～

ところ 2階・視聴覚室

内容 赤ちゃん絵本の紹介や読み聞かせ、手遊びなど

上映会

とき 2月12日(日)、午後1時30分～

ところ 2階・視聴覚室

内容 「ムーミン谷の彗星」(アニメ)

施設抽選会(4月～6月分)

とき 2月3日(金)、午前10時～(受け付けは午前9時50分～)

ところ 2階・視聴覚室

リサイクルフェア

とき 3月3日(土)・午前9時30分～午後3時、3月4日(日)・午前9時～午後3時

ところ 2階・視聴覚室

内容 保存期間を過ぎた雑誌(100種類以上・約2,000冊)や図書(約6,500冊)をリサイクルします

※2月25日(土)・午前9時から、整理券を配布します。(先着120人)

※3月3日(土)・午前11時までは入場制限を行い、1人につき10冊まで(うち雑誌は5冊まで)とします。その他は入場・冊数とも制限はありません。

汚損・破損した本の展示

とき 2月11日(祝)～21日(火)

ところ 2階・展示ホール

内容 汚損・破損して修理が必要になった本や、貸し出しできなくなった本の展示

小俣図書館

おはなし会

★あかちゃんおはなし会

2月9日(木)、午前11時～

★たんぼぼおはなし会

2月11日(祝)、午後3時～

★ピッコの会・紙芝居

2月19日(日)、午前11時～

※場所は、1階・おはなしのへやです。

図書館おはなし会&工作

とき 2月25日(土)、午後3時～

ところ 1階・おはなしのへや

対象 3歳～小学生(就学前の子どもは保護者同伴)

内容 おはなしを読んだ後、折り紙で「仲よしおひなさま」を作ります

上映会

とき 2月18日(土)、午後2時～

ところ 2階・視聴覚室

内容 「坂本龍馬の生涯」(67分)

シリーズふるさと未来づくり⑱



わたしたちの地域だから、 わたしたちでやりたいことがある

市民交流課 (☎215563)

明倫地区の取り組み

市では、新しいまちづくりの仕組みとして、「ふるさと未来づくり」を平成25年度から始めることを目標に、地域住民や団体などに協力をお願いし、準備を進めています。市内24小学校区のうち、すでに活動を始めている3地区(厚生、小俣・明野、沼木)以外に、5つの地区で設立準備会が立ち上がりました。

今回は、その中の一つである「明倫地区まちづくり準備会」の活動や、その取り組みをご紹介します。



明倫地区では、平成20年に市からの呼び掛けを受け、平成21年3月に準備会を発足しました。29回に及び会議と、タウンウォッチングや住民アンケート、各種団体との意見交換会などを行い、地域住民や団体の代表者による協議を重ねています。

地域の課題や将来像を話し合う中で、まちづくりの活動計画として「明倫地区まちづくり計画(案)」を素案として検討し、次のようなまちづくりを目指し、準備会のメンバーで協力しながら具体的な準備を進めています。

明倫地区まちづくり準備会が 目指すまちづくり(素案)

スローガン

“自分のできる事は、自分でやろうぜ”
“地域のことも、みんなでやろうぜ”

- ①ほのほのにっこり高齢者のまち
高齢者が住み続けたい、やさしいまちづくり
- ②子どもが笑顔と夢のもてるまち
子育てにより健全なまちづくり
- ③安心して暮らせるまち
住民が安全で安心なまちづくり
- ④活気のあるまち
住民が交流・親睦のあるまちづくり
- ⑤きれいな住みよいまち
きれいでゴミが整理されたまちづくり
- ⑥もう一度来たいまち
伝統文化を大切にする魅力溢れるまちづくり



明倫地区まちづくり準備会の会議の様子



タウンウォッチング

「ふるさと未来づくり」とは？

地域の抱える課題や目指すまちの姿はそれぞれです。そのため、地域住民自らが考え、協力しながら「まちづくり」を行うことで、地域課題を解決し、絆を深めることを目的に、各小学校区単位に「地区みらい会議(仮称)」を設立し、地域住民の声を反映しながら住みよいまちづくりを行う新しい地域自治の仕組みです。

このように、明倫地区をはじめ、地域住民の皆さんの取り組みが「ふるさと未来づくり」の原動力となっています。
今後「地区みらい会議」の設立に向けて、地域住民の皆さんと十分に協議しながら進めていきますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

ふるさと未来づくり予算額(平成23年度) 3714万2千円

めざそや! 共同参画⑧

市民交流課 (☎② 5513)

今回は、三重県生活・文化部 男女共同参画・NPO 室の辻千賀子さんによる講演「東日本大震災被災地を訪れて～避難所における取り組み報告～」から学んだこと、また、日曜朝のNHK番組「さきどり」で取り上げられた三重県の取り組みについて紹介します。

震災復興にも 男女共同参画の視点を

内閣府は、阪神・淡路大震災の経験から、防災(復興)体制に「一人一人を認め合う」という男女共同参画の視点を取り入れることを決めました。

それぞれの抱える問題

避難所には、女性ならではの多くの問題があります。その一つが、避難所生活にストレスを抱えた男性による心無い行動です。

東日本大震災では、ある避難所で、女性専用スペースの設置やお風呂の前の見張り、警官の常駐などを行い、安心して過ごせるようになりました。

また、災害や避難所生活により、認知症が進んだり、子どものストレスがたまることがあります。そのような高齢者や子どもを抱える家族は、周囲への遠慮から、避難所に居づらくなります。

一人一人に寄り添って

避難所や仮設住宅に対するニーズは、男女だけでなく、子ども・高齢者・障がいのある人・外国人など、また、個人によっても異なるため、それぞれの立場への配慮が必要です。

男性の係員に言いづらかった女性の問題に丁寧に対応することで、我慢するのが当然だと思って言い出せなかった、男性や高齢者のニーズも浮上してきます。

このように、男女共同参画の視点を持ち、避難所の運営や復興に当たることが必要です。今まで気付かなかった問題などが見えてくることでしょう。



「7人の育ジイ」行動開始

全国ネットのテレビ番組で、三重県男女共同参画センターの取り組みが紹介されました。「地域ぐるみで育ジイ養成」というテーマで、次のような内容です。

日本社会は、子育ての負担をお母さんだけにかけすぎました。しかし、お母さんを支援したくても、人口減・高齢化が進む中、財源に余裕がありません。そこで、「育ジイ」登場。2日間の基礎講座を受け、ソムリエならぬ「ソフリエ」資格を取った7人の育ジイが、地域の子育てを支援し始めました。

日本社会は、子育ての負担をお母さんだけにかけすぎました。しかし、お母さんを支援したくても、人口減・高齢化が進む中、財源に余裕がありません。そこで、「育ジイ」登場。2日間の基礎講座を受け、ソムリエならぬ「ソフリエ」資格を取った7人の育ジイが、地域の子育てを支援し始めました。

伊勢市民も 受援力を高めよう

昨年、水害を受けた紀宝町では、いち早くボランティアセンターを立ち上げ、県内外からの支援に采配を振るうことができました。

「どこどこという支援が必要か」は、地元の人でなければ分かりません。紀宝町では、日頃からそれらを把握し、顔の見える協力体制をとれるように努力してきたので、支援を効果的に受けることができました。

支援を受ける力のことを「受援力」と言います。日頃の備えというのは、食料の備蓄や家具の固定だけではありません。一人一人が、「多くの人とつながり、多くの情報から防災を考えること、その中で、災害時の自分の役割を考えておくこと」が重要です。ただ支援を待つという姿勢は改め、この受援力を高める必要があります。

めざせ！ ごみゼロのまち

環境課 (☎215543)

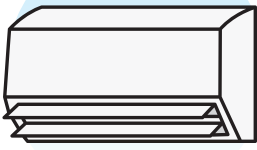


家電4品目の 処分方法

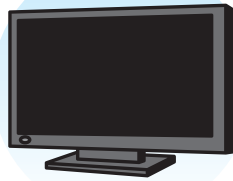
左図の家電4品目は、家電リサイクル法により、処分の方法が定められていますので、決められた方法で処分をしてください。

※市では、家電4品目の収集や処分をいたしません。また、伊勢広域環境組合清掃工場へ搬入することも、自治会の粗大ごみ収集に出すこともできませんのでご注意ください。

家電4品目



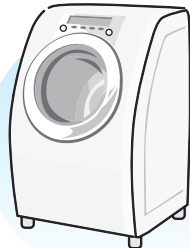
エアコン
(室外機を含む)



テレビ
(液晶・プラズマ式を含み、
携帯用・車載用などは除く)



冷蔵庫・冷凍庫



洗濯機・衣類乾燥機

※対象となるのは家庭用機器(業務用として使用していたものも含む)です。

処分の方法

次のいずれかの方法で処分してください

◆販売店に依頼

販売店(その製品を買った販売店、または買い換えの製品を買う販売店)へ古い家電製品の引き取りを依頼し、リサイクル料金を販売店へ支払ってください。
※別途、収集・運搬料金が掛かります。詳しくは、販売店へ問い合わせてください。

◆直接搬入

個人で下記の指定引取場所へ直接搬入する場合、事前に、郵便局・ゆうちょ銀行でリサイクル料金を振り込んでください。

「家電リサイクル券」が発行されますので、その中の「⑤現品貼付用」と書かれたものを、処分する家電製品に貼って搬入してください。



処分上の注意

- 付属のリモコンも一緒に処分できます(中の乾電池は外してください)
- 冷蔵庫や洗濯機などを処分する前には、中に食品や衣類などが残っていないか、ご確認ください

家電4品目のリサイクル料金 (税込み)

品目	リサイクル料金	
エアコン(室外機を含む)	2,100円	
テレビ (液晶・プラズマ式を含む)	15型・15V型以下	1,785円
	16型・16V型以上	2,835円
冷蔵庫・冷凍庫	170リットル以下	3,780円
	171リットル以上	4,830円
洗濯機・衣類乾燥機	2,520円	

※表中のリサイクル料金は標準的なもので、メーカーによって異なる場合があります。

家電4品目はルールに従って処分し、不法投棄は絶対にしないでください。不法投棄をした場合、5年以下の懲役または1000万円以下の罰金が科せられます。

市内にある指定引取場所 (各販売店・個人から家電4品目を引き取る業者)

夏山金属(株)

(上地町2685、☎21101)

受け入れ時間

9:00~12:00、13:00~16:00

定休日

日曜日・第2土曜日・祝日・お盆・年末年始

指定引取場所への搬入が困難な人は、有料回収を依頼できます

日本通運(株)伊勢支店内・家電リサイクル受付センター

(☎215186)

申し込み時間 9:00~17:00(土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く)

※引き渡し時に「家電リサイクル券」を添え(自分で貼らないでください)、収集・運搬料金を支払ってください。



シリーズ人権

一人ひとりが輝くために

人権政策課 (☎② 5546)

「100人の村 あなたもここに生きています」

—人権講演会より—

12月4日、生涯学習センターいせトピアで、作家・翻訳家の池田香代子さんを講師に迎え、「100人の村 あなたもここに生きています」と題して人権講演会を開催しました。

池田さんは、世界を100人の村に縮小して経済や食料などの問題を例えた「世界がもし100人の村だったら」の書籍がベストセラーになり、その印税で難民などを支援する「100人村基金」を立ち上げました。

この講演では、NGO(非政府組織)や日本国内の難民支援など

の活動と合わせて、世界人口が70億人に達し、さまざまな問題を抱えていることを話されました。

「核」については、現在、地球上に約2万5000発もの核兵器が存在しており、私たちが「核」に囲まれて生きているという危うさがあることを訴えられました。

日本の食料は、一部を除き、多くを輸入に頼っていますが、生産国では、極めて厳しい労働環境や児童労働などの問題があります。

このような現状から、「地産地消」を21世紀のライフスタイルにしていくことを提唱されました。

最後に、今回の原子力発電所事故で心身ともに最も影響を受けているのは、現状に責任のない子どもたちであることを話されました。

この講演を通して、私たちの日々の生活の中には、世界のどこかに影響を及ぼしていることが他にもあることに気付かされました。

また、「私たち一人一人は無力ではなく、微力である」と言う池田さんの言葉を受け、誰もが幸せに過ごせる世界を未来に預けることができるよう、一人一人の責任について考えることができました。

健康課 (☎② 2435)

cook

低カロリー・バランス食

家庭で実践! 肥満予防のおすすめレシピ



◆ ひじきとなばなのさっと煮 ◆

材料(2人分)

- ・伊勢芽ひじき(乾燥) …………… 6g
- ・なばな(または小松菜) …………… 1/2束
- ・人参 …………… 20g
- ・油 …………… 小さじ1
- A { しょうゆ …………… 大さじ1/2
- だし汁 …………… 50cc

作り方

- 1 ひじきは水で戻す。なばなはさっとゆでて、3cm位に切る。
- 2 人参は太めの千切りにし、さっとゆでる。
- 3 フライパンを熱し、油で1、2をさっと炒め、Aで味付けする。

1人分の栄養価

51kcal/たんぱく質3.6g/脂質2.2g/塩分0.8g

市のホームページ「くらしのガイド」-「健康・福祉」-「低カロリー・バランス食レシピ」でバックナンバーを見ることができます。

一ロメモ

今回のテーマは

「伊勢でとれるおいしい食材について」

《伊勢ひじき》

カルシウム、鉄分、食物繊維などが豊富で、骨粗しょう症、貧血、便秘の予防に役立ちます。カリウムも多く、血圧を下げる効果が期待できます。低エネルギー食材のため、肥満の予防にもつながります。(他には、ひじきと大豆の煮物・炊き込みご飯・サラダなどがお勧めです)



ケーブルテレビ番組案内

※詳しくは、アイティービーのチャンネルガイド・ホームページ・電子番組表(EPG)をご覧ください。

伊勢市行政チャンネル (デジタル 123ch / アナログ 10ch)
 広報広聴課 (☎② 5515)

番組制作・放送予算額〔平成23年度〕 2,389万7千円

特集番組

放送時間 午前6時・8時・11時・午後1時・4時・6時・9時・11時～

2/1～29 未定 (16日からは手話通訳または文字による解説付き)

おしらせ番組

放送時間 午前7時・9時・正午・午後2時・5時・7時・10時・翌日午前0時～

1/28～2/3 市からのおしらせ、まちかどご意見板、まちの話題 2/4～10 市からのおしらせ、市民活動ニュース、まちの話題 2/11～17 市からのおしらせ、ボランティア団体紹介、まちの話題 2/18～24 市からのおしらせ、健康づくり通信、まちの話題 2/25～3/2 市からのおしらせ、まちかどご意見板、まちの話題

市議会放送

市議会3月定例会本会議および予算特別委員会(設置された場合)を、会議があった日の翌日の午後2時と午後7時から放送します。



アイティービーコミュニティチャンネル (デジタル 121ch / アナログ 8ch)
 (株)アイティービー (☎フリーコール 0120・270・089)

放送時間 午前6時～翌日午前2時

アイティービー・トピックス

・月曜日・水曜日・金曜日の午前7時に更新

企画番組など (内容が更新される週を掲載しています)

2/4～10 年寄万歳～百歳になったら～、放課後クラブ、宮川インフォメーション、わくわくデジタルライフ(前半)、歴史街道 2/11～17 探歩々隊、プレゼントください!、アニマルパーク、レディースアングラー、ふるさとめぐり逢い 2/18～24 ぐるぐるグルメ、8ミリフィルムに残る風景、伊勢音楽堂、わくわくデジタルライフ(後半)、もっと!水の惑星紀行 2/25～3/2 散歩、トップに聞く、高齢者の健康、美し国の時間、日本の暮らしのぞき箱

特別番組「ひよこらぶスペシャル～一年生になったら～」

放送日時 午前9時30分・午後1時30分・5時30分・9時30分～ (1日4回放送、60分番組)

- ・2/16～18 明野幼稚園、しらとり園、えがお保育園
- ・2/20～22 小俣幼稚園、暁の星幼稚園、ゆりかご園、あけの保育園
- ・2/23～25 あけぼの園、和順幼稚園、五峰保育園、高城保育園、二見浦保育園
- ・2/27～29 御園第一保育園、御園第二保育園、一色保育園、神社幼稚園

※市内分のみ掲載。

振り込め詐欺に注意

振り込め詐欺とは、「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」「還付金等詐欺」のことで、平成23年中に伊勢警察署管内でも、これらの被害が発生しました。

最近の手法は、次のようなものが多くなっています。

- ・ 社会保険事務所などの職員をかたる「オレオレ詐欺」
- ・ 子どもや孫をかたる「オレオレ詐欺」
- ・ 医療費控除の払い戻しなどを名目とする「還付金等詐欺」

被害に遭わないために、次のことに注意しましょう。

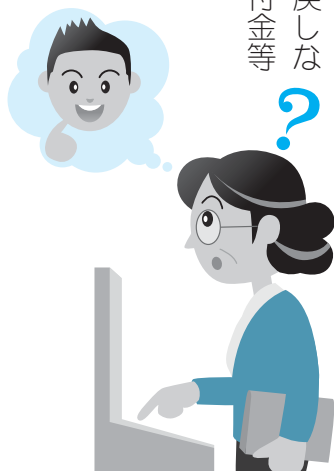
- ・ 「カードを預かります」という電話は詐欺!
- ・ 「携帯電話の番号を変えた」「風邪をひいて声が変わった」は要注意!
- ・ 家族などに相談・確認し、すぐに振り込まない

「おかしいな」と思ったら、伊勢警察署、最寄りの交番・駐在所へご相談ください。



伊勢警察署だより

伊勢警察署 (☎②0110)



このコーナーは、市民団体の皆さんが、イベント案内や会員募集などに利用できるコーナーです。参加費などの記載がないものは無料です。

時 日時 所 場所 対 対象 内 内容
定 定員 料 料金 申 申し込み

掲載申し込み 4月1日号=2月15日(水)
締め切り 4月15日号=2月29日(水)

卒業作品展示会

学校法人伊勢調理製菓専門学校
(☎24-3432)

時 2月19日(日)、10:00~15:00 所 伊勢調理製菓専門学校(河崎1丁目10-47) 内 伊勢調理製菓専門学校にて、調理師・製菓衛生師の卵たちが力作を展示、1年間の集大成を発表します。学生作品販売同時開催。

特別公開講座 「能楽への招待」

皇學館大学・能楽同好会
(☎22-6317)

時 2月11日(祝)、14:00~15:30 所 皇學館大学・記念館 対 市民・学生 内 観世流シテ方能楽師で、「にっぽんの芸能 百花繚乱」等数多くのテレビ番組にも出演の観世喜正師による初心者向け能楽講座 定 50人

カンマーコール伊勢演奏会

カンマーコール伊勢(☎090-4448-4802)

時 2月18日(土)、15:00~ 所 生涯学習センターいせトピア・多目的ホール 内 高田三郎作曲 混声合唱組曲「水のいのち」、大中恩作曲 混声合唱組曲「島よ」ほかの演奏 料 500円

司法書士による 無料相談会

三重県司法書士会伊勢支部・中北さん(☎36-5568)

時 2月19日(日)、10:00~15:00 所 生涯学習センターいせトピア 内 相続・贈与・売買・担保権等の登記、会社・組合等の登記、借金問題・債務整理、裁判手続き、調停、成年後見、告訴状の作成等

海外高校・大学進学相談会

NPO法人青少年異文化交流推進協会
(☎0120-52-9686)

時 2月26日(日)、13:00~16:30 所 観光文化会館・小会議室1 対 県内の中学生・高校生・大学生および保護者、教育関係者 内 米国公費高校留学・大学奨学金留学(返済不要)・条件付大学進学および留学基礎知識をお話します。気軽にご参加ください。

定 20人(先着順) 申 2月25日(土)までに同会へ

行政書士記念日無料相談

三重県行政書士会伊勢支部・齋藤さん
(☎050-1159-0277)

時 2月22日(水)、13:30~16:00 所 市役所本館・2階2-1会議室 内 遺産分割協議書・遺言書文案・離婚協議書・内容証明郵便・契約書・建設業許可・農地転用許可・車庫証明等の文書申請書の作成相談 定 10人

伊勢市内の交通事故発生状況
(平成23年1月~12月[概数])

区分	平成23年	平成22年	増減数
総件数	4,645件	4,478件	+167件
人身事故	745件	793件	-48件
死者数	8件	9件	-1件
物損事故	3,900件	3,705件	+195件

歩行者の皆さんは、道路を横断するときは、左右をよく確認し、車の通行に十分注意しましょう。また、夕暮れ時や夜間は夜光反射材を着用しましょう。

昨年、伊勢市内では8件の交通死亡事故が発生し、8人が亡くなっています。また、昨年10月下旬からは交通死亡事故が多発し、特に夜間における横断歩行者の死亡事故が連続して発生しました。

交通事故の発生状況

運転手の皆さんは、交通规则とマナーを守り、速度は控えめにして安全確認をしっかりと行ってください。

シートベルト・チャイルドシート着用による被害の軽減

みんなの命を守る シートベルト・チャイルドシート

次のことに注意していただき、自分の命は自分で守りましょう。

- ・手足で支えられる限度は時速7km
- ・全座席でシートベルトを着用
- ・エアバッグはシートベルトがあつてこそ
- ・シートベルトは正しい着用で効果を発揮
- ・チャイルドシートの使用は大人の責任
- ・チャイルドシートは、後部座席の左側への取り付けが理想的



みんな笑顔 伊勢の元気人

健康づくり通信

申し込み・問い合わせ 午前8時30分～

健康課(八日市場町・福祉健康センター内)

(☎2435、FAX210683)

〔参加費などの記載のないものは無料〕

予算額は、すべて平成23年度分です。

離乳食教室

とき 2月23日(木)、午前10時30分～正午

ところ 二見老人福祉センター

対象 市内在住の乳児(生後6カ月まで)の保護者

内容 離乳食(初期～中期)のお話と試食

定員 30人(先着順)

申し込み 2月1日(水)から、

電話またはFAXで健康課へ

予算額 約32万8千円(15回分)

パパとママの教室 (2日間コース)

とき 3月3日(土)・9日(金)、

午前10時～正午

ところ 中央保健センター

対象 初妊婦と夫

内容 1日目:2人で赤ちゃんを迎えるために(保健師のお話、沐浴実習、妊婦模擬体験)、2日目:これから始まる子育てについて(保健師のお話、絵本の読み聞かせ)

定員 30人程度(先着順)

持ち物 母子健康手帳

申し込み 電話またはFAXで健康課へ

予算額 約14万2千円(8回分)



ヘルスメイト料理講習会

とき・ところ・定員 左表のとおり

対象 市内在住の人

テーマ メタボを予防する料理

参加費 300円(当日持参)

持ち物 エプロン、三角巾、米1/2カップ

申し込み 2月1日(水)から、電話またはFAXで健康課へ

予算額 30万円(60回分)

ヘルスメイト料理講習会

とき	ところ	定員 (先着順)
2月14日(火)	小俣保健センター	35人
2月22日(水)	福祉健康センター	30人
2月24日(金)	ハートプラザみその	30人
2月25日(土)	福祉健康センター	30人
	三津コミュニティセンター	20人

※いずれも時間は、午前9時30分～午後1時です。

認知症を楽しく予防

認知症の中には、毎日の生活の仕方を改善することによって予防し、進行を防ぐことができるものもあります。

毎日の生活に、生きがいや生活の張りを見つけ、生活を楽しく、脳全体を刺激し、生き生きさせておくことが大切です。

みんなで楽しく脳を生き生きさせることを学んだり、体験したりしましょう。

介護予防講演会 「音楽療法を楽しもう」

とき 3月1日(木)、午後1時30分～3時30分

ところ 中央保健センター

対象 市内在住のおおむね65歳以上の人で、受講経験のない人

内容 認知症についての講話、予防のための音楽療法

講師 伊沢徑世さん、尾崎尚美さん(音楽療法士)

定員 100人程度(先着順)

申し込み 電話またはFAXで健康課へ

予算額 約15万1千円(4回分)

脳活性化教室 (2日間コース)

とき 3月9日(金)・23日(金)、

午後1時30分～3時30分

ところ 中央保健センター

対象 市内在住の65歳以上の人で、受講経験がない人

※受講経験がある人で認知症の心配がある人については、別途相談に応じます。

内容 認知症予防のための生活エッセンス、脳のイキイキ度チェック(浜松二段階方式)、脳刺激体験など

定員 30人(先着順)

持ち物 眼鏡(必要な人)

申し込み 電話またはFAXで健康課へ

予算額 約8万5千円(3回分)





乳がん集団検診の追加募集

検診日	実施場所	定員	
		午前	午後
2月 6日(月)	中央保健センター	16人	—
2月13日(月)	中央保健センター	33人	8人
2月27日(月)	中央保健センター	38人	—
3月 2日(金)	小俣保健センター	20人	—
3月 5日(月)	二見老人福祉センター	26人	—

受け付け時間 午前の部:午前10時~11時
午後の部:午後1時~2時30分

定員に満たなかった日程の追加募集をします。
※申し込み方法など詳しくは、「広報いせ」12月1日号をご覧ください。

乳がん集団検診の追加募集

休日・夜間応急診療所（八日市場町）

	診療時間	診療科目
休日	日曜日・祝日 10:00~17:00 (12:00~13:00を除く)	内科・小児科・歯科
夜間	毎日 19:30~22:00	内科・小児科 (平日夜間は内科医1人体制)

内科・小児科 (☎☎ 8795)、歯科 (☎☎ 0829)

■重症の人や左表以外の診察
救急医療情報センター (☎☎ 1199、☎0800-100-1199 (音声自動案内))
医療ネットみえのホームページ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/>
■子どもの急な病気や事故・薬に関する小児科専門医師による電話相談
相談時間 毎日、19:30~23:30
電話番号 みえ子ども医療ダイヤル (☎ # 8000、☎津 059-232-9955)

予算額 1億1,042万4千円(うち他町分担金・診療所収入8,541万円)

主な相談など 予算額 138万3千円(子育て相談117回分)、89万7千円(うち国・県補助金38万6千円)(成人健康相談48回分)

とき	ところ	とき	ところ
①子育て相談		②成人健康相談・成人栄養相談 (成人栄養相談は要予約)	
2月 3日(金)	10:00~11:30 浜郷地区コミュニティセンター	2月 1日(水)	9:30~11:00 小俣保健センター
	13:30~15:00 四郷地区コミュニティセンター	2月 9日(木)	13:30~15:00 ハートプラザみその
2月 7日(火)	9:30~11:00 二見老人福祉センター	2月 16日(木)	13:30~15:00 中央保健センター
	13:30~15:00 二見老人福祉センター	2月 22日(水)	9:30~11:00 二見老人福祉センター
2月 14日(火)	9:30~11:00 中央保健センター	③エイズ検査	
	13:30~15:00 中央保健センター	毎週火曜日	9:00~11:00 伊勢保健福祉事務所(県伊勢庁舎内)
2月 17日(金)	10:00~11:30 宮本地区コミュニティセンター	毎月第2火曜日	17:30~19:00 伊勢保健福祉事務所(県伊勢庁舎内)
	13:30~15:00 沼木地区コミュニティセンター	④こころの健康相談 (要予約)	
2月 21日(火)	9:30~11:00 ハートプラザみその	2月 23日(木)	13:00~15:00 伊勢保健福祉事務所(県伊勢庁舎内)
	13:30~15:00 ハートプラザみその	対象 ①②市内在住の人、③④県内在住の人	
2月 24日(金)	10:00~11:30 神社地区コミュニティセンター	問い合わせ ①②健康課 (☎☎ 2435)	
	13:30~15:00 大湊地区コミュニティセンター	③④伊勢保健福祉事務所 (☎☎ 5148)	
2月 28日(火)	9:30~11:00 小俣保健センター	※2月17日(金)の沼木地区コミュニティセンターでの子育て相談は、きらら館保育士との合同開催です。	
	13:30~15:00 小俣保健センター		

広告

Spring Gift☆
ご注文 承り中!!
奉花園
ご卒業・ご入学のお祝いに...
神田久志本町(伊勢警察署前)
TEL:0596-28-1113
<http://www.hokaen.jp>

伊勢志摩リハビリテーション専門学校
リハビリのスペシャリスト 理学療法士を育成
AO入試(後期)エントリー受付中!
■AO入試(後期)は試験日を自由に選択することが出来る入試です。
出願期間:2011年10月1日(土)~2012年3月24日(土)消印有効
※AO入試(後期)は定員になり次第、終了となります。
その他の入試
■一般入試・社会人入試 試験日:2012年3月30日(金)
出願期間:2012年3月1日(木)~3月28日(水)消印有効
願書無料送付中! お電話でご請求下さい。
お問い合わせ先 TEL.0596-24-2540
学校法人協栄学園
伊勢志摩リハビリテーション専門学校 理学療法学科 昼間部4年制
伊勢市御園町高向1658 <http://www.kyoeigakuen.ac.jp/>

情報コーナー

参加費などの記載のないものは無料



市営吹上駐車場の利用者を募集

管財契約課(☎055526)

対象 市内に在住または通勤している人

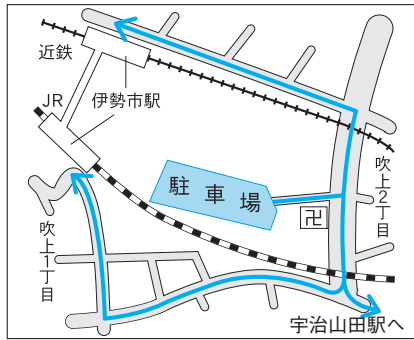
利用車両 軽自動車、小型自動車、普通自動車(マイクロバス・トラックなどは利用できません)

募集台数 50台(申し込み多数の場合は抽選)

利用期間 4月1日〜平成25年3月31日(24時間利用できます)

利用料金 月額8240円

吹上駐車場位置図



■伊勢市駅北口(近鉄側)まで徒歩約6分
■伊勢市駅南口(JR側)まで徒歩約9分
■宇治山田駅まで徒歩約7分

申し込み 2月1日(水)〜10日(金)に、次の提出書類を同課へ持参
提出書類 車検証の写し、免許証や健康保険証など住所が確認できる物の写し、勤務先の在職証明書(在職証明書は市外在住の人のみ)
※年度ごとに申し込みが必要です。
※平成23年12月末現在、35区画の契約があります。
使用料収入(平成22年度) 約297万4千円



試験・講座

日本語学習支援者養成講座(中級編)

市民交流課内・伊勢市国際交流協会事務局(☎05549)
(財)三重県国際交流財団(☎津059・223・5006)

(財)三重県国際交流財団では、次のとおり日本語学習支援者養成講座(中級編)を開催します。

とき 3月3日(土)・4日(日)、午後1時〜5時(2日間)

ところ 鳥羽商工会議所

(鳥羽市大明東町1-7)

対象 伊勢市・鳥羽市・志摩市およびその周辺に在住し、日本語教室などで外国人住民に日本語指導経験のあるボランティアの人

テーマ 学習者のコミュニケーション能力を高めるには

初級後半レベルから中級レベルへの橋渡し
講師 船見和秀さん(国際交流センター日本語教師養成講座講師)

定員 20人



催し物

伊勢市社会福祉大会

生活支援課(☎05557)

とき 2月23日(木)、午後1時〜

ところ ハートプラザみその・多目的ホール

内容 社会福祉の向上に努められた個人・団体の顕彰、福祉講演会「今日も笑顔で♪」鎌田敏さん(こころ元気研究所所長)

予算額(平成23年度) 40万円(うち市負担分20万円)

世界へ、そして未来に響く技術の扉

私たちが開くのは、新たな世界へと通じる技術の扉。美しい地球環境とエコロジカルなグローバル社会を創造します。



シンフォニアテクノロジーは(旧)神鋼電機から社名変更いたしました。

シンフォニアテクノロジー株式会社 伊勢製作所 〒516-8550 伊勢市竹ヶ鼻町100 ☎0596-36-1111

<http://www.sinfo-t.jp>



「こうのとり」2号機 JAXA/NASA

広告

都市計画審議会

都市計画課 ☎05591

とき 2月20日(月)、午後2時30分～

ところ 市役所本館・3階委員会室

内容 都市計画下水道についてなど

※傍聴の受け付けは、当日午後2時から、市役所本館・3階3-3会議室で行います。

開催経費 約11万8千円

観光文化会館自主事業

輝け!!第2回伊勢市長杯カラオケ大会2012

観光文化会館 ☎05105

とき 5月20日(日)、午前9時15分～(開場は午前8時45分)

ところ 観光文化会館

出演者 市民100人

入場料 無料

出場者を募集

募集人数 審査の部(一般)50人、審査の部(シルバー)

(70歳以上)30人、発表の部20人(いずれも先着順)

参加費 審査の部8000円、発表の部6000円

申し込み 2月5日(日)～3月31日(土)に、申込書・参加費を、直接同館へ

※申込書は同館で配布します。

※審査の部では、グランプリ賞・最優秀賞・優秀賞・歌唱賞が選ばれます。



お知らせ

国民健康保険料

申告書の提出を

医療保険課 ☎05551

国民健康保険料申告書は、保険料の算定に必要な前年中の収入を申告していただくためのものです。

平成24年1月1日以降に市内に転入した人や、平成

23年中に収入がなかった人も、国民健康保険に加入している人は、申告書の提出が必要です。

申告方法 3月15日(木)までに、申告書を同課・各総合支所生活福祉課へ

※2月中旬に申告書を郵送します。

※後期高齢者医療保険料の申告書は、6月に送付します。

市有地を売却します

用地課 ☎05562

市が所有する下表の土地を一般競争入札により売却します。

入札参加条件 個人または法人で、一定の参加資格を満たす人(入札保証金が必要)

申し込み 2月20日(月)～24日(金)に、申込書と添付書類を、直接同課へ

※郵送・電話・Eメールなどでの申し込みはできません。

入札日 3月1日(木)

※落札されなかった物件は、入札日の翌日から先着順で売却しますので、同課へ問い合わせてください。

※案内書は、同課・各総合支所地域振興課で配布します。また、市のホームページからダウンロードできます。

市有地の売却

物件番号	2308	2309
所在地	勢田町字滝ヶ谷 656番102	中村町字扶持部 302番45
地目	宅地	原野 (現況:宅地)
面積	265.70㎡(約80.4坪)	307.71㎡(約93.1坪)
最低売却価格	12,886,000円	11,693,000円



広告

片付け仕事 不用品の処分 家具移動
ダン21本から

引越のことなら
地元の当社に
おまかせ下さい!!!



見積り無料

商店・会社の専属車も、ご相談に応じます。

0120 FreeDial 0120-28-3001

引越 宅急便 緊急荷物 ☆一個の荷物から集配致します。

TSUTA TRANSPORT (有) つた運輸
伊勢市小俣町宮前704の3 TEL.(0596)28-3000(代)

バイク・軽四輪・ 小型特殊自動車の 変更手続き

課税課税務係(☎②5531)

バイク・軽四輪・小型特殊自動車などに課税される軽自動車税は、4月1日現在で登録している人に、年額で掛かります。(月割りはありません)

次に該当する場合は、3月末までに手続きをしてください。なお、手続きを忘れると、所有していないのに税金が掛かるなどの問題が生じますので注意してください。

手続き先は下表のとおりです。

● 廃車…廃棄処分が済んでいる、盗難に遭って所有していない

● 名義変更…バイク・軽自動車などを他人に譲った、または譲ってもらった

● 住所変更…伊勢市に転入、または伊勢市から転出した
※小型特殊自動車(トラクター・コンバイン)などを

買い替えた場合も、登録の変更手続きが必要です。

バイク・軽四輪・小型特殊自動車の手続き先

車種	手続き先
・125ccまでのバイク ・小型特殊自動車 (トラクター・フォークリフトなど)	・課税課軽自動車税担当(☎②5531) ・二見総合支所生活福祉課(☎②1112) ・小俣総合支所生活福祉課(☎②7861) ・御園総合支所生活福祉課(☎②0241) ・各支所
・126cc~250ccのバイク	三重県軽自動車協会(☎津059・234・8611)
・三輪・四輪の軽自動車	軽自動車検査協会三重事務所(☎津059・234・8431)
・251cc以上のバイク	三重運輸支局(☎050・5540・2055)

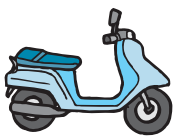
インターネットなどで 原付バイクを購入する ときはご注意ください

課税課税務係(☎②5531)

インターネットで原付バイクを購入した場合、原付バイクが届いても、販売証明書などの書類が届かずに登録ができない場合や、登録しても原付バイクが動かず、すぐに廃車にしなければならぬ場合などが見受けられます。

インターネットで原付バイクを購入するときは、慎重に検討し、信頼できる人から購入してください。

※原付バイクを譲る場合は、廃車手続きをしてから譲ることをお勧めします。廃車手続きをせずに譲った場合、譲り受けた人が名義変更の手続きをしなければ、いつまでも前の所有者に軽自動車税が掛かりますので注意してください。



児童虐待を防ぐため 民法などの一部改正

津家庭裁判所(☎津059・226・4171)

児童虐待を防ぐため、民法などが4月1日から一部改正されます。法改正の概要は次のとおりです。

親権停止制度の創設

虐待された子やその親族、検察官、児童相談所長、未成年後見人、未成年後見監督人の請求を受け、2年以内の期間に限り親権を制限する制度です。

未成年後見制度の見直し

未成年後見人は複数でもよいこととなり、また、法人を未成年後見人として選任できるようになります。

離婚後の子の監護について

民法に、離婚後の子の監護についての具体例として面会交流や養育費の分担が明示され、また、子の監護について必要事項を定める際には「子の利益を最も優先して考慮しなければならぬ」と明記されました。

広告

小学生から5教科を指導する本格的な塾!

school エース・スクール

明野校

伊勢校

馬瀬校

TEL 0596・27・0236(代)

特別障害者手当など

障がい福祉課 ☎055558、
FAX 055555

障がいのある人が自宅で
介護・養育を受けている場
合、次の手当を受けられる
ことがあります。

手当を受けるためには、
申請をして認定される必要
があります。また、所得制
限があります。

※手当は、申請をした翌月
分から受けられます。

特別障害者手当

対象 日常生活で常に特別
の介護を必要とする状態
(重度の障がいが重複して
いる、またはそれと同程度)
にある20歳以上の人

支給月額 2万6340円

※障害年金を受給している
場合でも受けることができ
ます。

障害児福祉手当

対象 日常生活で常に介護
を必要とする状態(重度の
精神障がい者、知能指数20
以下の知的障がい者、また
は身体障害者手帳1級と2

級の1部に該当する程度)
にある20歳未満の人

支給月額 1万4330円

特別児童扶養手当

対象 重度の精神障がい者、
知的障がい者(療育手帳A

1〔最重度〕〜B1〔中度程
度〕、または身体障害者手
帳1級〜3級と4級の1部
に該当する程度の状態にあ
る20歳未満の人を養育して
いる保護者

支給月額 1級：5万5
0円、2級：3万3670円

各手当の予算総額(平成23
年度) 5889万2千円
(うち国負担金4416万
8千円)

農業委員会委員

選挙人名簿の縦覧

選挙管理委員会 ☎05635

とき 2月23日(木)〜3月8

日(木)、午前8時30分〜午後
5時15分

ところ 市役所東庁舎4階・
選挙管理委員会室(土曜日・
日曜日は守衛室)

伊勢献血ルームが移転

三重県赤十字血液センター伊勢
出張所 ☎057821

旧山田赤十字病院内にあ
る「伊勢献血ルーム」は、
次のとおり移転し、リニユ
ールオープンします。

今回の移転により、待合
室と採血室が広くなり、ゆ
ったりとした空間で献血に
ご協力いただけるようにな
ります。

移転日時 2月8日(水)、午
後1時〜
移転場所 ショッピングセ
ンター「ミタス伊勢」内

臨時休業のお知らせ

移転準備のため、2月6

日(月)・7日(火)は休業します。

献血のご案内

新しい伊勢献血ルームで
は、次のとおり献血を受け
付けます。皆さんのご協力
をお願いします。

受け付け時間
・成分献血：午前10時〜11

時、午後1時〜5時
・全血献血：午前10時〜11
時45分、午後1時〜5時30
分
定休日 毎週金曜日
予約電話番号 ☎05782
1、☎0120・25・7
821



寝室の環境を見直すって事は、
おそらく
人生を見直すって事かも知れない。

チャレンジ
25
未来が変わる。
日本が変わる。
www.challenge25.go.jp

ヒレマツ
RELAXATION NIGHT LIFE
SINCE1900
伊勢市宮町1丁目9-19 ☎0120-23-3591

広告

印刷 広告 デザイン
自費出版応援
ホームページ製作
印刷広告全般・三重TV・ITV広告代理店

三重の子育て情報誌
ワイヤーママ 発行
WIRE
WIRE MAMA MIE

千巻印刷産業(株)

■本社/〒516-0072伊勢市宮後2-9-41 ☎0596-26-0101 FAX 0596-23-0008
http://www.chimaki.co.jp
■津営業所/津市八町1-12-9 ☎059-213-5555
■明和オフライン工場/(大淀工業団地内) ☎0596-55-4040

雨漏りから新築まで、住まいのことなら 住宅改修センターへ！！

小さな工事もお気軽にご相談下さい(見積無料)



住宅改修センター

(三重県建設労働組合伊勢支部内)
〒516-0071 伊勢市一之木4-644-3

☎0596-23-5535

イベント 掲示板

このコーナーは、国・県・市または教育委員会が共催・後援などをす
るイベント情報を案内するコーナー
です。参加費などの記載のないもの
は無料です。

掲載申し込み締め切り

4月1日号＝2月15日(水)
4月15日号＝2月29日(水)

時日時 所場所 対対象 内内容
定定員 料料金 申申し込み

三重大学市民公開講座 女性のための健康講座

三重大学医学部産婦人科
(☎津059-231-5023)

時3月4日(日)、13:00～15:30 所観光
文化会館・大会議室 定250人(先
着順) 申2月17日(金)までに、郵便
番号・住所・氏名・電話番号・参
加希望人数を、専用はがき・官製
はがき・ファクスで同大学同科(〒
514-8570 津市江戸橋2丁目174、
FAX 津 059-231-5202)へ
※専用はがきは、2月上旬に配ら
れる新聞折り込みチラシに付いて
います。

講演会 「7カ国語で話そう」

言語交流研究所・ヒッポファミリ
ークラブ(☎0120-557-761)

時2月21日(火)・10:00～12:00、25日
(土)・14:00～16:00 所生涯学習セ
ンターいせトピア 内家族や仲間
で多言語を楽しく自然習得しなが
ら世界中の人々と国際交流をして
いる多言語活動についてお話しす
るとともに、地域の国際交流活動
について報告します 定各50人
※託児できます。(参加希望日の2
日前までに要予約)

おひなさまめぐり in 二見

おひなさまめぐり in 二見実行委員会(☎42-1111(二見総合支所))

時2月4日(土)～3月4日(日)、9:00～17:00ごろ 所夫婦岩表参道を中心とし
た地域一帯 内二見生涯学習センターの大段飾り・巨大雛壁画、實日館
の江戸～昭和初期の古雛、公共施設の創作変わり雛をはじめ、約100カ
所に約6,000体の雛人形が展示され、おひなさまにちなんだ期間限定メ
ニューでのおもてなし、子ども打掛を着ての写真撮影会、十二単の着付け
体験、お茶席などが行われます(2月26日(日)には恋活イベントを開催)

料費日館のみ大人300円・小学生～高校生150円

オープニングイベント

時2月4日(土)、10:00～ 所二見老人福祉センター 内園児・小学生の歌
と中学生プラスバンド部による演奏、子どもたちへの菓子まきなど
※県内では「美し国三重 ひな街道」を実施しており、県下7会場のうち3
会場のスタンプを集めると、記念品のプレゼントがあります。

第36回ぼくらわたしらの 音楽発表会

社会福祉法人明照浄済会
(☎28-2678)

時2月26日(日)、14:00～16:00 所生
涯学習センターいせトピア・多目
的ホール 内児童養護施設 精華
学院と母子生活支援施設 サラナ
に入所している子どもたちによる
歌と楽器(キーボード・ギター・
フルート)演奏、AGORI(男性
4人組のバンド)によるゲスト演奏

一人親家庭を対象とする 小学校入学お祝い会

伊勢市母子寡婦福祉会事務局・大
橋さん(☎24-2689)

時3月4日(日)、10:00～11:30(受け付
けは9:30～) 所小俣図書館・2階
ホール 対市内在住で、平成24年
4月に小学校へ入学する子どもが
いる一人親家庭 内お祝い品のプ
レゼント、レクリエーションなど
申2月15日(水)までに、直接または郵
送で同会(〒519-0505 小俣町本町
1158)へ
※一人親家庭であることが確認でき
る書類が必要です。

東日本大震災復興支援 チャリティーコンサート Song of Future

(株)ハッピープロデュース
(☎20-0296)

時2月19日(日)、14:00～ 所ミキモ
トホール伊勢(黒瀬町 1425) 内ピ
アノ・エレクトーンと歌によるア
ヴェ・マリア メドレー、月の光、
虹の彼方へ、Jupiterなどのコンサ
ート、被災地支援のお話 料1,500円
※収益金は、東日本大震災被災地
の子どもたちの教育的支援のため
寄付されます。

ステップワン チャリティーコンサート 室内楽の夕べ 東京都交響楽団と畠中真理子

ステップワンサポーターズクラブ
(☎23-6677)

時2月24日(金)、19:00～ 所観光文
化会館・大ホール 料一般3,500
円(前売り 3,000円)、小・中学生・
高校生2,500円(前売り 2,000円)
※入場券は、ステップワン作業所、
新道の店すてっぴわん、Coffee &
Musicsマツムラで販売しています。

2月の無料相談

時とき 所ところ 対対象 定定員 申申し込み 方相談方法
問い合わせ

法律

※担当弁護士が、既に相手方の相談を受けている場合は、相談を受けることはできません。

時 毎週月曜日、午後1時30分～3時30分 所 広報広聴課 (☎② 5515) 対 市内に住所を有する人 定 8人 (定員を超えた場合は抽選) 申 相談日当日の午後1時15分までに広報広聴課へ来所

時 2月2日(木)、午後1時30分～3時30分 (抽選のため午後1時15分までに来所が必要) 所 福祉健康センター 対 市内に住所を有する人 定 4人 (定員を超えた場合は抽選) 申 1月26日(木)～2月1日(火)に、社会福祉協議会伊勢支所 (☎② 2425) へ来所または電話

時 2月16日(木)、午後1時30分～3時30分 (抽選のため午後1時15分までに来所が必要) 所 社会福祉協議会二見支所 [二見ふれあいプラザ内] (☎④ 3994) 対 市内に住所を有する人 定 4人 (定員を超えた場合は抽選) 申 2月9日(木)～15日(火)に、社会福祉協議会二見支所へ来所または電話

時 3月1日(木)、午後1時30分～3時30分 (抽選のため午後1時15分までに来所が必要) 所 小俣保健センター 対 市内に住所を有する人 定 4人 (定員を超えた場合は抽選) 申 2月23日(木)～29日(火)に、社会福祉協議会小俣支所 (☎② 0509) へ来所または電話

消費生活・多重債務 (消費者被害の相談・クレジット・消費者金融など)

時 月曜日～金曜日、午前9時～正午・午後1時～4時 所 伊勢市消費生活センター (☎② 5717)

司法書士による多重債務相談

時 第3木曜日(2月16日)、午前9時30分～11時30分 所 市役所本館・2階第1会議室 定 4人 (先着順) 申 伊勢市消費生活センター (☎② 5717) へ電話(2月1日(火)・午前9時から受け付け開始)

交通事故

時 第3水曜日(2月15日)、午後1時～3時 所 広報広聴課 (☎② 5515) 定 4人 (先着順) 申 相談日当日の午前8時30分～午後2時30分に、広報広聴課へ来所または電話

時 月曜日～金曜日、午前9時～午後4時 所 三重県交通事故相談窓口(三重県栄町庁舎・3階) (☎津 059・228・7350)

行政

時 第2火曜日(2月14日)、午後1時～3時 所 二見生涯学習センター 問 二見総合支所地域振興課 (☎④ 1111)

時 第3火曜日(2月21日)、午後1時～3時 所 広報広聴課 (☎② 5515)

時 第4火曜日(2月28日)、午後1時～3時 所 小俣公民館 問 小俣総合支所地域振興課 (☎② 7858)

登記

時 第2火曜日(2月14日)、午後1時～4時 (受け付けは午後3時まで) 所 広報広聴課 (☎② 5515)

人権

時 第2木曜日(2月9日)、午後1時～4時 (受け付けは午後3時まで) 所 広報広聴課 (☎② 5515)

時 毎週火曜日・水曜日・金曜日、午前9時30分～午後4時30分 所 津地方務局伊勢支局 (☎⑧ 6158)

公証 (遺言・契約証明)

時 第1木曜日(2月2日)、午後1時～4時 (受け付けは午後2時まで) 所 広報広聴課 (☎② 5515)

家庭児童 (児童虐待など)・女性 (DVなど)

時 月曜日～金曜日、午前9時～午後5時 所 こども家庭相談センター (☎② 5709)

母子

時 月曜日～金曜日、午前9時～午後5時 所 こども課 (☎② 5561)

乳幼児

時 月曜日～金曜日、午前9時～午後4時 所 大世古保育所 (☎⑤ 3676)

小・中学生 (子育ての悩みや不安、不登校・いじめ・友人関係・学習のことなど)

時 月曜日～金曜日、午前8時30分～午後5時15分 所 スマイルいせ [小俣総合支所・3階] (☎② 7867)

臨床心理士によるカウンセリング (要予約)

時 月曜日・水曜日・金曜日・午前9時～午後3時、火曜日・木曜日・午前9時～午後5時 対 小・中学生および保護者

青少年 (非行問題など)

時 月曜日～金曜日、午前8時30分～午後5時15分 所 青少年相談センター [小俣総合支所・2階] (☎② 7894)

就職

時 2月14日(火)・28日(火)、午前10時～午後4時 所 サンライフ伊勢 対 大学などに在学中の人、学校などを卒業後就職が決まっていない39歳ぐらいまでの人 申 おしごと広場みえ (☎津 059・222・3309) へ電話

障がい者・障がい児 (福祉サービスの利用相談・日常生活や就労の相談支援など)

時 月曜日～金曜日・午前9時30分～午後6時、土曜日・日曜日・祝日・午前9時30分～午後4時30分 (実施しない場合があります) 所 障害者相談支援センター「プレス」(岩渕2丁目4-9、☎② 6525) 方 電話・来所・訪問

精神障がい者・知的障がい者 (福祉サービスの利用計画作成など)

時 月曜日～金曜日、午前10時～午後4時 所 NPO 伊勢ふるさと会・心の相談室「ひかり」(大世古3丁目1-89、☎② 8204) 方 電話・来所・訪問 (来所・訪問は要予約)

高齢者在宅介護

時 月曜日～金曜日、午前8時30分～午後5時15分 所 地域包括支援センター (☎② 5583)、東地域包括支援センター (☎④ 1165)、西地域包括支援センター (☎② 5055)、南地域包括支援センター (☎② 0080)

時 毎日24時間対応 所 各在宅介護支援センター [神路園 (☎② 6012)、双寿園 (☎③ 9231)、白百合園 (☎② 1511)、山咲苑 (☎③ 8000)、正邦苑 (☎③ 1800)、みなと (☎⑤ 0811)、楽寿苑 (☎③ 0050)、二見ふれあいプラザ (☎④ 4423)、小俣 (☎② 1155)] 方 電話・来所

心配ごと

時 第1水曜日(2月1日)、午後1時～3時 所 小俣保健センター 問 社会福祉協議会小俣支所 (☎② 0509)

時 第2水曜日(2月8日)、午後1時～3時 所 福祉健康センター 問 社会福祉協議会伊勢支所 (☎② 2425)

時 第3水曜日(2月15日)、午後1時～3時 所 ハートプラザみその・多目的室 問 社会福祉協議会御園支所 (☎② 6617)

時 第4水曜日(2月22日)、午後1時～3時 所 社会福祉協議会二見支所 [二見ふれあいプラザ内] (☎④ 3994)

予算額 [平成23年度] 4,143万4千円 (市主催分のみ)

12/9
・10

建設業協会・上下水道事業協同組合の 皆さんが地域貢献活動

12月9日、(社)三重県建設業協会伊勢支部の会員約80人と県・市の職員が、五十鈴川河川敷の清掃奉仕作業を行いました。この奉仕作業は、年末年始に伊勢を訪れる観光客の皆さんを気持ちよくお迎えしようと、毎年行っているものです。

また、伊勢広域上下水道事業協同組合の皆さんが、地域社会貢献活動の一環として、市内の公園111カ所の水回り点検を実施していただき、12月10日には約50人の会員が集まり出発式が行われました。



五十鈴川河川敷清掃

水回り点検出発式

12/31
~1/1

観文で年越しイベント

観光文化会館で新年のカウントダウンをしようと、今年初めて、年越しイベントが開催され、約300人が会場を訪れました。

このイベントは、大みそかの午後10時から同館のホワイエで行われ、ピアノ演奏や朗読劇、歌謡ショー、餅つき大会、太鼓と伊勢音頭の披露が行われ、みんなで年越しを祝いました。



人の動き
(12月末)



総人口 133,336人(+5人)
世帯数 53,826世帯(+15世帯)
男性 63,204人(+7人)
女性 70,132人(-2人)



12/31
~1/1

年越し参りお迎え

大みそかの夜から元日の未明にかけて、伊勢市駅～外宮参道で、来訪者の皆さんを温かくお迎えしようと、地元の市民団体らがおもてなしをしました。

駅前広場ではかがり火をたき、木遣りの披露や餅・豚汁などの振る舞いを行い、訪れた人たちはかがり火で暖をとっていました。

外宮参道では、ろうそくでライトアップを行い、来訪者の足元を温かい灯で照らしました。



1/4

野田首相が来勢

野田佳彦内閣総理大臣が伊勢市を訪れました。神宮司庁前では、ボーイスカウト・ガールスカウトの皆さんが野田首相を出迎え、代表の二人が歓迎の花束を手渡しました。



伊勢市健康医療ダイヤル24

心や体の健康などについて、医師・看護師・保健師などが年中無休・24時間体制で電話相談に応じています。



0000-0000-0000 (通話料無料)

問い合わせ 健康課 (☎27)2435)

※本サービスは、民間業者に委託をして運営しています

広報いせ 第86号

発行日/平成24年2月1日

発行/伊勢市

編集/情報戦略局広報広聴課



伊勢市
携帯サイト

伊勢市役所

検索

〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号
TEL 0596-21-5515 FAX 0596-22-9699
パソコン <http://www.city.ise.mie.jp>
携帯 <http://www.city.ise.mie.jp/m/>
Eメール ise-koho@city.ise.mie.jp
印刷 千巻印刷産業株式会社

「広報いせ」では、財源を確保するため、一部のページに企業広告を掲載していますが、これらは市が広告主や商品を推奨するものではありません。